

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ	P55		中 事 業	精神保健事業費																																				
事業コード	004-002-001-00049		事 業 名	こころの健康づくり事業																																				
目的及び事業内容	市民が生き生きとした生活を送ることができるように、心の健康づくりを推進するとともに、心の電話相談、面接相談、家庭訪問、自殺対策緊急強化事業、心の相談機関を記載した心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方チェック票等の配布を実施する。																																							
取組実績	<p>自殺者数の減少を目指し、心の健康づくりを推進した。</p> <p>1 相談、訪問事業 (1) 保健師による電話相談 (延1,513人) (2) 保健師及び心理カウンセラー等の専門職による面接相談の実施 (延460人) (3) 保健師による家庭訪問 (延751人)</p> <p>2 自殺対策緊急強化事業 (1) メンタルヘルス講演会 1回 (参加93人) (2) 聴き上手養成講座 2回 (参加69人) (3) 傾聴ボランティアの集い(育成) 3回 (参加48人) (4) 母子こころの健康づくり講演会 2回 (参加58人) 母親の心の安定と子どもの心を健やかに育むため、母親の心の負担を和らげる講演会を開催した。 (5) 自殺予防啓発活動 ア 自殺予防週間(9月)や自殺対策強化月間(3月)のキャンペーン等により、自殺対策啓発パンフレットや心の相談機関を掲載したチラシ等を配布した。 イ うつやアルコール依存症、ギャンブル依存度等の自己チェック票を配布し、早期に相談機関への相談を啓発した。(配布 計20,292枚) ウ 心のケアミーティング開催 上記2事業の実施経過から各関係機関が効果的に連携するために、2か月に1回事例検討をしている。</p>																																							
成 果	<p>心の相談機関を記載した心のストレス自己チェック票等の配布枚数は前年より増加し、心の状態を自己チェックする人が増えた。 本市の自殺者数の推移をみると、平成25年の42人をピークに平成26年が31人、平成27年が29人、平成28年が30人となっており、横ばいとなっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">自己チェック票の配布枚数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">心の相談延人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7,000枚</td> <td>13,502枚</td> <td>192.9%</td> <td>100人</td> <td>80人</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>10,000枚</td> <td>18,834枚</td> <td>188.3%</td> <td>100人</td> <td>64人</td> <td>64.0%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>14,000枚</td> <td>20,292枚</td> <td>144.9%</td> <td>70人</td> <td>65人</td> <td>92.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※心の相談延人数は、保健師を除く心理カウンセラー等の専門職によるもの。</p>								区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%	H27	10,000枚	18,834枚	188.3%	100人	64人	64.0%	H28	14,000枚	20,292枚	144.9%	70人	65人	92.9%
区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率																																		
	目標値	実績等		目標値	実績等																																			
H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%																																		
H27	10,000枚	18,834枚	188.3%	100人	64人	64.0%																																		
H28	14,000枚	20,292枚	144.9%	70人	65人	92.9%																																		
成果に係る評価	<p>医療機関や公共施設等に心の相談機関を掲載したチラシを配布し、自殺対策緊急強化事業を通して心の健康づくりの啓発を図り、自殺予防につながった。引き続き、心のケアを実施している関係機関と連携しながら切れ目のない支援体制を整えていく必要がある。</p> <p>また、聴き上手養成講座においては、聴き上手な市民を増やし、傾聴ボランティア養成につながることでできており、継続していきたい。</p>																																							
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	1,914,000	1,862,218	1,187,905			674,313																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																										
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																										
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																										
実施計画掲載ページ	P 63		中 事 業	医療対策費																																																													
事業コード	004-002-002-00052		事 業 名	休日等急患診療対策事業																																																													
目的及び事業内容	<p>市内診療所が休診となる日曜日、休日（年末年始・川開き・お盆含む）における救急患者の診療体制を確立し、市民の急病に対する不安を解消するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を結び、一次救急医療体制の確保を図る。 診療科目：内科・外科・小児科・産婦人科・歯科</p>																																																																
取組実績	実施状況																																																																
	区分		診療科目	診療時間	診療所数	開設延日数	開設延診療所数																																																										
	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	21か所	72日	76か所																																																										
			外科		12か所	72日	72か所																																																										
小児科			6か所		74日	74か所																																																											
産婦人科			6か所		58日	58か所																																																											
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	24か所	66日	131か所																																																											
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	41か所	74日	148か所																																																											
成 果	<p>石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と連携し、休日における市民の急病に対する不安を解消し一次救急医療体制の確保を図ることができた。 対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>診療科目</th> <th colspan="2">患者数（人）</th> <th>増減（人）</th> <th>増減（％）</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td>4,582人</td> <td>4,796人</td> <td>214人</td> <td>4.7%</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,102人</td> <td>2,168人</td> <td>66人</td> <td>3.1%</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5,788人</td> <td>5,636人</td> <td>△ 152人</td> <td>△ 2.6%</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>232人</td> <td>199人</td> <td>△ 33人</td> <td>△ 14.2%</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>2,912人</td> <td>3,192人</td> <td>280人</td> <td>9.6%</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>834人</td> <td>809人</td> <td>△ 25人</td> <td>△ 3.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td></td> <td>16,450人</td> <td>16,800人</td> <td>350人</td> <td>2.1%</td> </tr> </tbody> </table>								区分		診療科目	患者数（人）		増減（人）	増減（％）				H27	H28			石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,582人	4,796人	214人	4.7%	外科	2,102人	2,168人	66人	3.1%	小児科	5,788人	5,636人	△ 152人	△ 2.6%	産婦人科	232人	199人	△ 33人	△ 14.2%	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	2,912人	3,192人	280人	9.6%	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	834人	809人	△ 25人	△ 3.0%	合 計			16,450人	16,800人	350人	2.1%
	区分		診療科目	患者数（人）		増減（人）	増減（％）																																																										
				H27	H28																																																												
	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,582人	4,796人	214人	4.7%																																																										
外科			2,102人	2,168人	66人	3.1%																																																											
小児科			5,788人	5,636人	△ 152人	△ 2.6%																																																											
産婦人科			232人	199人	△ 33人	△ 14.2%																																																											
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	2,912人	3,192人	280人	9.6%																																																											
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	834人	809人	△ 25人	△ 3.0%																																																											
合 計			16,450人	16,800人	350人	2.1%																																																											
<p>日曜日、休日及び年末年始等の市民に対する一次診療体制の確立が図られており、引き続き市民の急病に対する不安を解消するとともに安心して暮らせる医療体制を継続していくため、今後も医師会等と連携していく必要がある。</p>																																																																	
成果に係る評価																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
	44,971,720	42,204,920				42,204,920																																																											

(単位：円)

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																							
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																							
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																																							
実施計画掲載ページ	P 62		中 事 業	医療対策費																																																																										
事業コード	004-002-002-00051		事 業 名	病院群輪番制病院運営事業																																																																										
目的及び事業内容	<p>石巻医療圏（2市1町）内の休日又は夜間における二次救急医療の確保を図るため、事業を実施した7医療機関に対し補助金を支出する。</p>																																																																													
取組実績	<p>石巻市、東松島市、女川町と石巻赤十字病院、石巻市立病院、石巻市立牡鹿病院、女川町地域医療センター、斎藤病院、真壁病院、仙石病院で締結した「石巻地域医療圏の休日又は夜間における救急医療に関する協定書」に基づき実施した。</p> <p>(1) 各病院における当番実施日数及び患者受入状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>石巻赤十字病院</th> <th>石巻市立病院</th> <th>石巻市立牡鹿病院</th> <th>女川町地域医療センター</th> <th>斎藤病院</th> <th>真壁病院</th> <th>仙石病院</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当番実施日数</td> <td>437日</td> <td>60日</td> <td>114日</td> <td>128日</td> <td>161日</td> <td>154日</td> <td>257日</td> <td>1,311日</td> </tr> <tr> <td>患者受入数</td> <td>22,902人</td> <td>949人</td> <td>484人</td> <td>218人</td> <td>357人</td> <td>708人</td> <td>1,807人</td> <td>27,425人</td> </tr> <tr> <td>（うち2市1町住民）</td> <td>17,177人</td> <td>884人</td> <td>464人</td> <td>206人</td> <td>345人</td> <td>653人</td> <td>1,590人</td> <td>21,319人</td> </tr> <tr> <td>（うち石巻市民）</td> <td>13,816人</td> <td>765人</td> <td>464人</td> <td>30人</td> <td>317人</td> <td>160人</td> <td>1,058人</td> <td>16,610人</td> </tr> <tr> <td>1日当たり患者数</td> <td>52.4人</td> <td>15.8人</td> <td>4.2人</td> <td>1.7人</td> <td>2.2人</td> <td>4.6人</td> <td>7.0人</td> <td>20.9人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※石巻市立病院は平成28年9月から受入開始</p> <p>(2) 補助金交付内訳 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>石巻赤十字病院</th> <th>石巻市立病院</th> <th>石巻市立牡鹿病院</th> <th>女川町地域医療センター</th> <th>斎藤病院</th> <th>真壁病院</th> <th>仙石病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>26,569,600</td> <td>3,648,000</td> <td>6,931,200</td> <td>7,782,400</td> <td>9,788,800</td> <td>9,363,200</td> <td>15,625,600</td> </tr> </tbody> </table>								区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院	計	当番実施日数	437日	60日	114日	128日	161日	154日	257日	1,311日	患者受入数	22,902人	949人	484人	218人	357人	708人	1,807人	27,425人	（うち2市1町住民）	17,177人	884人	464人	206人	345人	653人	1,590人	21,319人	（うち石巻市民）	13,816人	765人	464人	30人	317人	160人	1,058人	16,610人	1日当たり患者数	52.4人	15.8人	4.2人	1.7人	2.2人	4.6人	7.0人	20.9人	区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院	補助金	26,569,600	3,648,000	6,931,200	7,782,400	9,788,800	9,363,200	15,625,600
	区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院	計																																																																					
	当番実施日数	437日	60日	114日	128日	161日	154日	257日	1,311日																																																																					
	患者受入数	22,902人	949人	484人	218人	357人	708人	1,807人	27,425人																																																																					
（うち2市1町住民）	17,177人	884人	464人	206人	345人	653人	1,590人	21,319人																																																																						
（うち石巻市民）	13,816人	765人	464人	30人	317人	160人	1,058人	16,610人																																																																						
1日当たり患者数	52.4人	15.8人	4.2人	1.7人	2.2人	4.6人	7.0人	20.9人																																																																						
区分	石巻赤十字病院	石巻市立病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	斎藤病院	真壁病院	仙石病院																																																																							
補助金	26,569,600	3,648,000	6,931,200	7,782,400	9,788,800	9,363,200	15,625,600																																																																							
成 果	<p>休日又は夜間における二次救急医療施設の受け入れ態勢が確保された。</p> <p>対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>増減</th> <th>増減率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者受入数</td> <td>29,396人</td> <td>27,425人</td> <td>△ 1,971人</td> <td>△ 6.7%</td> </tr> <tr> <td>（うち2市1町住民）</td> <td>22,486人</td> <td>21,319人</td> <td>△ 1,167人</td> <td>△ 5.2%</td> </tr> <tr> <td>（うち石巻市民）</td> <td>17,844人</td> <td>16,610人</td> <td>△ 1,234人</td> <td>△ 6.9%</td> </tr> <tr> <td>1日当たり患者数</td> <td>22.5人</td> <td>20.9人</td> <td>△ 1.6人</td> <td>△ 7.1%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	H27	H28	増減	増減率(%)	患者受入数	29,396人	27,425人	△ 1,971人	△ 6.7%	（うち2市1町住民）	22,486人	21,319人	△ 1,167人	△ 5.2%	（うち石巻市民）	17,844人	16,610人	△ 1,234人	△ 6.9%	1日当たり患者数	22.5人	20.9人	△ 1.6人	△ 7.1%																																													
	区分	H27	H28	増減	増減率(%)																																																																									
	患者受入数	29,396人	27,425人	△ 1,971人	△ 6.7%																																																																									
	（うち2市1町住民）	22,486人	21,319人	△ 1,167人	△ 5.2%																																																																									
（うち石巻市民）	17,844人	16,610人	△ 1,234人	△ 6.9%																																																																										
1日当たり患者数	22.5人	20.9人	△ 1.6人	△ 7.1%																																																																										
<p>圏域の休日又は夜間における二次救急医療の確保が図られており、今後も安心して暮らせる医療体制の構築を図っていく必要がある。</p>																																																																														
成果に係る評価																																																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																								
	79,709,000	79,708,800				79,708,800																																																																								

(単位：円)

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P 63		中 事 業	医療対策費				
事業コード	004-002-002-00615	事業名	石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業					
目的及び事業内容	石巻・登米・気仙沼医療圏における高次救急医療体制を確保するため、石巻赤十字病院に設置された救命救急センター・小児医療病床に対し、石巻市、登米市、東松島市、女川町及び南三陸町が石巻赤十字病院との協定に基づき、その運営に要する経費の一部を助成する。							
取組実績	石巻赤十字病院救命救急センター等運営費助成事業 (1) 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業 平成28年度石巻市民救急患者受入数 19,620人 平成28年度補助金額 81,594千円 (2) 石巻赤十字病院小児医療病床運営費助成事業 平成28年度補助金額 10,950千円							
成 果	石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費を助成することにより、本市の高次救急医療を担う中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、救急患者に対し高次救急医療への迅速な対応をすることができた。							
成果に係る評価	石巻・登米・気仙沼医療圏における高次救急医療体制が確保されることにより、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっていることから、事業を継続する必要がある。							
予算の執行状況	(単位：円)							
予算額	決算額	決算額の財源内訳						
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
106,866,000	92,544,000				92,544,000			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P 56		中 事 業	母子保健事業費				
事業コード	004-002-001-00055	事業名	乳児一般健康診査事業					
目的及び事業内容	乳児の疾病の早期発見、早期治療を促進するとともに、乳児の健康の保持増進を図るため、乳児一般健康診査を実施する。							
取組実績	母子健康手帳交付と同時に受診票を交付し、生後2か月及び8か月に、委託医療機関（小児科）で無料健診を実施した。健診の結果により、経過観察等のフォローが必要な乳児については、乳幼児健康診査や保健師による家庭訪問等の継続支援に結び付けた。 1 2か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・2か月児に到達している発達段階のチェック（追視、表情等） ウ 身体所見・疾病の有無等 エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、予防接種の受け方等 オ 先天性股関節脱臼スクリーニング・先天性股関節脱臼の発見 先天性股関節脱臼の疑いのある児については、専門医である整形外科医に紹介する。 2 8か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・8か月児に到達している発達段階のチェック（おすわり、人見知りの有無等） ウ 身体所見・疾病の有無等 エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、事故防止等							
成 果	8か月児健康診査受診率は3~4か月児健診の際などに受診勧奨を行った結果、受診率が大きく上昇した。							
成果に係る評価	2か月児健康診査は生後初めての小児科による健康診査であり、乳児の疾病の早期発見、早期治療に効果がある。8か月児健康診査は、運動発達や発育においても重要な節目での健診であり、乳児の健康の保持増進を図るため、事業を継続する必要がある。							
予算の執行状況	(単位：円)							
予算額	決算額	決算額の財源内訳						
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
11,416,000	9,794,928				9,794,928			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																													
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																													
実施計画掲載ページ	P 56		中 事 業	母子保健事業費																																																
事業コード	004-002-001-00056	事業名	妊婦健康診査事業																																																	
目的及び事業内容	妊婦中の異常の早期発見、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるよう、妊婦健康診査の費用を14回を上限として助成する。																																																			
取組実績	委託医療機関で、妊婦健康診査を受診するための妊婦健康診査受診票（助成券）を、母子健康手帳交付時に14回分交付した。 里帰り等で委託医療機関以外の医療機関を受診した場合は、妊婦健康診査に要した費用のうち委託料と同額を上限として償還払いにより助成した。																																																			
	1 妊婦健康診査の助成を実施した延人数																																																			
	<table border="1"> <tr> <th>受診者計</th> <th>受診票利用者数</th> <th>償還払い</th> </tr> <tr> <td>11,083人</td> <td>10,764人</td> <td>319人</td> </tr> </table>								受診者計	受診票利用者数	償還払い	11,083人	10,764人	319人																																						
受診者計	受診票利用者数	償還払い																																																		
11,083人	10,764人	319人																																																		
2 1回あたりの妊娠に係る助成額																																																				
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> </tr> <tr> <td>望ましい受診期間</td> <td>初回</td> <td>12週～15週</td> <td>16週～19週</td> <td>20週～23週</td> <td>24週～25週</td> <td>26週～27週</td> <td>28週～29週</td> <td>30週～31週</td> <td>32週～33週</td> <td>34週～35週</td> <td>36週</td> <td>37週</td> <td>38週</td> <td>39週</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>22,790円</td> <td colspan="6">6,000円×9回</td> <td colspan="7">8,000円×4回</td> </tr> </table>									1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週	助成金額	22,790円	6,000円×9回						8,000円×4回						
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目																																						
望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週																																						
助成金額	22,790円	6,000円×9回						8,000円×4回																																												
成 果	1 妊婦健診受診票（助成券）交付数のうちの初回妊婦健康診査受診率																																																			
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">受診票交付数</th> <th rowspan="2">初回受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,132人</td> <td>1,029人</td> <td>98.0%</td> <td>90.9%</td> <td>92.8%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,034人</td> <td>970人</td> <td>98.0%</td> <td>93.8%</td> <td>95.7%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>961人</td> <td>889人</td> <td>98.0%</td> <td>92.5%</td> <td>94.4%</td> </tr> </table>								区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率	目標値	実績	H26	1,132人	1,029人	98.0%	90.9%	92.8%	H27	1,034人	970人	98.0%	93.8%	95.7%	H28	961人	889人	98.0%	92.5%	94.4%																		
	区分	受診票交付数	初回受診者	受診率		達成率																																														
目標値				実績																																																
H26	1,132人	1,029人	98.0%	90.9%	92.8%																																															
H27	1,034人	970人	98.0%	93.8%	95.7%																																															
H28	961人	889人	98.0%	92.5%	94.4%																																															
2 妊娠11週以内に妊娠届出をした者の割合																																																				
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">届出数</th> <th rowspan="2">満11週以内</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,056人</td> <td>927人</td> <td>90.0%</td> <td>87.8%</td> <td>97.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>963人</td> <td>847人</td> <td>90.0%</td> <td>88.0%</td> <td>97.8%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>902人</td> <td>794人</td> <td>90.0%</td> <td>88.0%</td> <td>97.8%</td> </tr> </table>								区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率	目標値	実績	H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%	H27	963人	847人	90.0%	88.0%	97.8%	H28	902人	794人	90.0%	88.0%	97.8%																			
区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率																																															
			目標値	実績																																																
H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%																																															
H27	963人	847人	90.0%	88.0%	97.8%																																															
H28	902人	794人	90.0%	88.0%	97.8%																																															
* 受診票交付数＝妊娠届出数＋転入された妊婦数																																																				
成果に係る評価	妊婦の経済的負担を軽減し、必要な妊婦健康診査を受け、安全安心なお産ができるように事業を継続する必要がある。 妊娠初期から必要な検査を受けるためには、妊娠初期に母子健康手帳の交付を受ける必要があるが、妊娠11週までに母子健康手帳の交付を受けた妊婦の割合は横ばいであった。 今後も早期に妊婦健康診査が受診できるよう産科医療機関と連携し、ポスター掲示等周知に努めていく。																																																			
予算の執行状況	(単位：円)																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	104,029,000	86,336,497			25,828,228	60,508,269																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																									
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																																																									
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																																																									
実施計画掲載ページ	P 60		中 事 業	母子保健事業費																																																																																																																												
事業コード	004-002-001-00614	事業名	養育医療費給付事業																																																																																																																													
目的及び事業内容	医療を必要とする未熟児（1.出生児体重が2,000グラム以下の者または2.生活力が特に薄弱であって規定の症状を示す者）に対し指定医療機関において必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健全な育成を目的とする。																																																																																																																															
取組実績	医療を必要とする未熟児に対し、適切な養育医療が受けられるよう措置費の給付を行った。																																																																																																																															
	1 平成28年度未熟児養育医療費給付等実績																																																																																																																															
	2 出生体重別養育医療券交付状況																																																																																																																															
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">実人数 (人)</th> <th rowspan="2">件数 (件)</th> <th rowspan="2">入院(日) 延日数</th> <th rowspan="2">給付金額 (円)</th> <th colspan="4">出生体重別養育医療券交付状況</th> </tr> <tr> <th>体重</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>医 療 費</td> <td>22</td> <td>66</td> <td>1,338 日</td> <td>5,750,633</td> <td>1,000g以下</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td>22</td> <td>66</td> <td>1,338 日</td> <td>5,750,633</td> <td>1,001g～1,500g</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>健保・共済</td> <td>19</td> <td>57</td> <td>1,115 日</td> <td>4,867,280</td> <td>1,501g～1,801g</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>国保</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>223 日</td> <td>883,353</td> <td>1,801g～2,000g</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 日</td> <td>0</td> <td>2,001g～2,300g</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>食事療養費</td> <td>20</td> <td>54</td> <td>2,207 回</td> <td>781,020</td> <td>2,301g～2,500g</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td>20</td> <td>54</td> <td>2,207 回</td> <td>781,020</td> <td>2,501g以上</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 回</td> <td>0</td> <td>合 計</td> <td>31</td> <td>23</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,531,653</td> <td>初 回</td> <td>31</td> <td>23</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,531,653</td> <td>継 続</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>合 計</td> <td>31</td> <td>27</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 延日数	給付金額 (円)	出生体重別養育医療券交付状況				体重	H26	H27	H28	医 療 費	22	66	1,338 日	5,750,633	1,000g以下	3	3	4	保険適用者	22	66	1,338 日	5,750,633	1,001g～1,500g	5	3	4	健保・共済	19	57	1,115 日	4,867,280	1,501g～1,801g	4	6	3	国保	3	9	223 日	883,353	1,801g～2,000g	9	10	6	生保等無保険者	0	0	0 日	0	2,001g～2,300g	6	1	0	食事療養費	20	54	2,207 回	781,020	2,301g～2,500g	3	0	0	保険適用者	20	54	2,207 回	781,020	2,501g以上	1	0	1	生保等無保険者	0	0	0 回	0	合 計	31	23	18	合 計				6,531,653	初 回	31	23	18	保険適用者				6,531,653	継 続	0	4	4	生保等無保険者				0	合 計	31	27	22	移送費	0	0		0				
区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 延日数	給付金額 (円)	出生体重別養育医療券交付状況																																																																																																																											
					体重	H26	H27	H28																																																																																																																								
医 療 費	22	66	1,338 日	5,750,633	1,000g以下	3	3	4																																																																																																																								
保険適用者	22	66	1,338 日	5,750,633	1,001g～1,500g	5	3	4																																																																																																																								
健保・共済	19	57	1,115 日	4,867,280	1,501g～1,801g	4	6	3																																																																																																																								
国保	3	9	223 日	883,353	1,801g～2,000g	9	10	6																																																																																																																								
生保等無保険者	0	0	0 日	0	2,001g～2,300g	6	1	0																																																																																																																								
食事療養費	20	54	2,207 回	781,020	2,301g～2,500g	3	0	0																																																																																																																								
保険適用者	20	54	2,207 回	781,020	2,501g以上	1	0	1																																																																																																																								
生保等無保険者	0	0	0 回	0	合 計	31	23	18																																																																																																																								
合 計				6,531,653	初 回	31	23	18																																																																																																																								
保険適用者				6,531,653	継 続	0	4	4																																																																																																																								
生保等無保険者				0	合 計	31	27	22																																																																																																																								
移送費	0	0		0																																																																																																																												
成 果	未熟児訪問：未熟児に対し、保護者からの退院届出により、保健師、助産師による家庭訪問を実施。今年度は、対象者に対し、100%実施した。																																																																																																																															
成果に係る評価	身体が発育が未熟なまま出生した乳児に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得られるまで適切な医療が受けられるよう、養育医療費の給付を行うことができた。																																																																																																																															
成果に係る評価	医療を必要とする未熟児に対して、養育医療券の交付及び養育医療費の給付を行い、家族の不安を少しでも取り除く手助けとなり、乳児の健全な育成に寄与することができたことから今後も事業を継続していく必要がある。																																																																																																																															
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																										
	17,530,000	6,534,698	4,008,826		1,186,550	1,339,322																																																																																																																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																						
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																						
実施計画掲載ページ	P 56		中 事 業	母子保健事業費																																																									
事業コード	004-002-001-00057		事 業 名	新生児訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業）																																																									
目的及び事業内容	<p>保健師及び助産師が家庭訪問を実施し、産後うつ病の早期発見とともに、乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行う。 平成25年度より、未熟児訪問を合わせて実施している。</p>																																																												
取組実績	<p>産婦及び生後4か月までの乳児を対象とし、保健師及び助産師が家庭訪問を実施した。家庭訪問の結果、支援や経過観察が必要な乳児や産婦に対しては、再訪問等を実施し、継続支援を行った。産後、市内の実家で生活する産婦や乳児への家庭訪問も、他市町村からの依頼により実施した。</p> <p>1 乳児について (1) これまでの経過の聞き取り：出生時の状況、受診状況 (2) 現状の聞き取り、観察と指導 ア 身体状況・体重と1日増加量、便秘、睡眠、皮膚の状況、臍の状況、股関節の状態等 イ 発達状況・筋緊張、追視等発達の確認 ウ 栄養状態・哺乳量や哺乳力、嘔吐の有無等</p> <p>2 産婦について (1) これまでの経過の聞き取り：妊娠中及び分娩時の状況、既往歴や受診状況 (2) 現状の聞き取りと観察 ア 身体状況・血圧測定の実施、体調や治療状況の確認 イ 精神状態・産後うつ病の早期発見のため、エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）を用いた。睡眠や食欲の確認 ウ サポート体制の確認・家族状況や支援の有無</p>																																																												
成 果	<p>家庭訪問したことにより、乳児や産婦の健康の保持が図られた。</p> <p>1 新生児訪問件数及び訪問実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">訪問件数</th> <th colspan="3">訪問実施率</th> </tr> <tr> <th>対象数</th> <th>実施件数</th> <th>目標値</th> <th>実施率</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>970人</td> <td>919件</td> <td>98.0%</td> <td>94.7%</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,088人</td> <td>1,065件</td> <td>98.0%</td> <td>97.9%</td> <td>99.9%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>917人</td> <td>903件</td> <td>98.0%</td> <td>98.5%</td> <td>100.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象数＝出生数・転入数－他市町村への依頼（他機関含む）＋他市町村からの依頼</p> <p>2 エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）実施数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>産婦訪問数</th> <th>実施数</th> <th>実施率</th> <th>ハイリスク者数</th> <th>出現率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>913人</td> <td>911人</td> <td>99.8%</td> <td>186人</td> <td>20.4%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,064人</td> <td>1,061人</td> <td>99.7%</td> <td>247人</td> <td>23.3%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>897人</td> <td>892人</td> <td>99.4%</td> <td>209人</td> <td>23.4%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	訪問件数		訪問実施率			対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率	H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%	H27	1,088人	1,065件	98.0%	97.9%	99.9%	H28	917人	903件	98.0%	98.5%	100.5%	区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率	H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%	H27	1,064人	1,061人	99.7%	247人	23.3%	H28	897人	892人	99.4%	209人	23.4%
区分	訪問件数		訪問実施率																																																										
	対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率																																																								
H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%																																																								
H27	1,088人	1,065件	98.0%	97.9%	99.9%																																																								
H28	917人	903件	98.0%	98.5%	100.5%																																																								
区分	産婦訪問数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率																																																								
H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%																																																								
H27	1,064人	1,061人	99.7%	247人	23.3%																																																								
H28	897人	892人	99.4%	209人	23.4%																																																								
成果に係る評価	<p>乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行うことにより、乳児及び産婦の健康の保持増進を図ることができた。 エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）を用いて、産後うつ病の早期発見に努めている。また、育児不安や精神疾患、その他の疾患がある等、支援が必要な産婦や乳児に対しては再訪問や電話等により個別の事情に配慮した支援を継続的に実施している。</p> <p>※エジンバラ産後うつ病質問票…母親による自己記入式質問票で、産後うつ病をスクリーニングするもの。</p>																																																												
予算の執行状況	(単位：円)																																																												
予算額	4,723,000	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
		4,126,844	2,750,000		1,376,844																																																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P 60		中 事 業	保健衛生普及費				
事業コード	004-002-001-00857		事 業 名	食育推進事業				
目的及び事業内容	<p>平成26年3月に策定した「第2期石巻市食育推進計画」の基本理念である「石巻の『すこやかな体と心を育む豊かな食』を未来へつなごう」を実現するため、食育推進事業を実施する。</p>							
取組実績	<p>食育推進事業として以下の取組みを実施した。</p> <p>1 石巻市食育推進会議 2回（6月3日、2月2日）開催 各団体の食育推進事業、特に連携してできる事業について審議した。</p> <p>2 石巻市食育推進庁内検討会議ワーキングチーム会議 2回（5月19日、1月20日）開催 各関係部署の食育推進事業で、連携してできる事業について審議した。</p> <p>3 食育情報交換会の開催 1回（2月2日）開催 地産地消の取り組み事例発表・グループディスカッション</p> <p>4 食育推進普及事業（抜粋） (1) 石巻市民食育健康フェスティバルを10月23日（日）に開催した。 ア ミニ講演会「健康は減塩から」体験 講師：大内美幸氏他 イ 関係団体からのブース参加で食育を啓発。地域食材や郷土料理の試食及び展示、健康相談等 (2) 連携してすすめる食育イベント「おいしく食べてげんきっこ」を開催した。 ア エプロンシアター・紙芝居 イ 郷土料理や旬の食材を使った調理実習等</p>							
成 果	<p>1 各関係団体、関係部署間で、それぞれの専門性を活かした連携した食育推進事業が実施できた。</p> <p>2 石巻市民食育健康フェスティバルの実施により、食への関心が高まり食育の普及啓発が図られた。</p> <p>3 地場産品の活用により、食が身近に感じられ、食に対する理解が深まった。</p> <p>4 関係団体、関係部署が一堂に会した情報交換会の実施により、連携した事業につながった。</p>							
成果に係る評価	<p>第2期石巻市食育推進計画普及事業として、「食育健康フェスティバル」や「おいしく食べてげんきっこ」等を開催し、食育の普及啓発が図られた。関係団体・関係部署との情報交換会も実施し連携した事業にもつながっている。</p> <p>第2期石巻市食育推進計画では、「食文化の継承」「地産地消」を最優先項目として取り組み推進してきたが、メタボや肥満も多い現状から、「食習慣と健康」についても取り組みを強化していく。</p>							
予算の執行状況	(単位：円)							
予算額	232,512	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
		117,071					117,071	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																	
実施計画掲載ページ		P 63	中 事 業		医療対策費																																																			
事業コード		004-002-002-00071	事 業 名		網小医院運営費補助事業																																																			
目的及び事業内容		網小医院における医師等医療従事者の確保対策として、3千万円を上限に補助し、離島である網地島住民の医療体制を保持する。																																																						
取組実績		<p>網小医院に対し、その運営に要する経費の一部を助成した。</p> <p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科</td> </tr> <tr> <td>診 療 日</td> <td>診 療 時 間</td> </tr> <tr> <td>水・木・金・土・日曜日</td> <td>10:00～13:00</td> </tr> <tr> <td>月曜日・火曜日及び祝日</td> <td>休診</td> </tr> <tr> <td>歯科 月2回（第2・4日曜日）</td> <td>8:30～13:30</td> </tr> </table> <p>2 診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の医療従事者 <ul style="list-style-type: none"> ・医師1名、看護師2名 ・網小医院全体の医療従事者等 <ul style="list-style-type: none"> ・医師7名（常勤1名、非常勤6名）、歯科医師4名（非常勤）、看護師6名（常勤4名、非常勤2名）、歯科技士2名（非常勤）、事務員3名 							内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科		診 療 日	診 療 時 間	水・木・金・土・日曜日	10:00～13:00	月曜日・火曜日及び祝日	休診	歯科 月2回（第2・4日曜日）	8:30～13:30																																						
内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科																																																								
診 療 日	診 療 時 間																																																							
水・木・金・土・日曜日	10:00～13:00																																																							
月曜日・火曜日及び祝日	休診																																																							
歯科 月2回（第2・4日曜日）	8:30～13:30																																																							
成 果		<p>網小医院に対し、その運営費の一部を助成したことにより、離島である網地島住民の医療体制が保持された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">H28</th> </tr> <tr> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>246日</td> <td>18日</td> <td>242日</td> <td>16日</td> <td>233日</td> <td>15日</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>4,189人</td> <td>159人</td> <td>3,860人</td> <td>101人</td> <td>3,364人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>訪問診療者数</td> <td>126人</td> <td>—</td> <td>51人</td> <td>—</td> <td>46人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>往診者数</td> <td>7人</td> <td>—</td> <td>11人</td> <td>—</td> <td>4人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数</td> <td>17.0人</td> <td>8.8人</td> <td>16.0人</td> <td>6.3人</td> <td>14.4人</td> <td>4.3人</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H26		H27		H28		医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科	診療日数	246日	18日	242日	16日	233日	15日	外来患者数	4,189人	159人	3,860人	101人	3,364人	65人	訪問診療者数	126人	—	51人	—	46人	—	往診者数	7人	—	11人	—	4人	—	1日当たり外来患者数	17.0人	8.8人	16.0人	6.3人	14.4人	4.3人
主な指標項目	H26		H27		H28																																																			
	医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科																																																		
診療日数	246日	18日	242日	16日	233日	15日																																																		
外来患者数	4,189人	159人	3,860人	101人	3,364人	65人																																																		
訪問診療者数	126人	—	51人	—	46人	—																																																		
往診者数	7人	—	11人	—	4人	—																																																		
1日当たり外来患者数	17.0人	8.8人	16.0人	6.3人	14.4人	4.3人																																																		
成果に係る評価		人口減少と高齢化率が高い網地島において地区住民の健康維持と、安全で安心した暮らしにつなげるため、網小医院への支援を継続することで、医師等医療従事者の安定的な確保や離島における医療体制の充実に寄与している。																																																						
（単位：円）																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	30,000,000	30,000,000		30,000,000																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	1 項	保健衛生費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()													
	1 目	保健衛生総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()													
実施計画掲載ページ		P 65	中 事 業		母子保健事業費															
事業コード		004-003-001-01036	事 業 名		特定不妊治療費助成事業															
目的及び事業内容		結婚年齢や妊娠・出産年齢の上昇及び医療技術の進歩に伴い、不妊治療を受ける対象者は増加しているが、県が実施する特定不妊治療に対する助成後も高額治療費の負担が残ることから、更なる経済的、精神的負担の軽減を図り、不妊治療を推進する。																		
取組実績		<p>「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成」の決定を受けた夫婦に対し、1回の治療につき、10万円まで助成した。（県の助成に上乘せて交付する）</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宮城県不妊に悩む方への特定治療支援事業助成」の決定を受けた夫婦 ・夫婦または夫婦のいずれかが治療機関及び申請日において石巻市に住所を有する方 ・平成28年4月1日以降に特定不妊治療を終えた方 ・他の自治体で同一治療期間に特定不妊治療の助成を受けていない夫婦 <p><助成回数></p> <p>年2回まで</p>																		
成 果		<p>特定不妊治療を受けた市民に対し、治療費の助成を実施することにより、経済的負担の軽減が図られた。</p> <p><申請実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>52人</td> <td>82人</td> <td>8,120,603円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>44人</td> <td>66人</td> <td>6,469,230円</td> </tr> </tbody> </table>								実人数	延人数	助成金額	H27	52人	82人	8,120,603円	H28	44人	66人	6,469,230円
	実人数	延人数	助成金額																	
H27	52人	82人	8,120,603円																	
H28	44人	66人	6,469,230円																	
成果に係る評価		<p>経済的な負担により、十分な不妊治療を受けずにいる夫婦を支援することにより、不妊治療の推進が図られたので、事業を継続する必要がある。</p> <p>妻の治療開始年齢が高くなるほど、妊娠率は低下するため、平成28年度から国の要綱改正により助成対象者の妻の治療開始年齢が43歳未満までとなったことから、治療の希望がある夫婦は、早めに治療を開始するようホームページ等で周知に努めていく。</p>																		
（単位：円）																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源														
	10,000,000	6,469,230	1,325,000				5,144,230													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																													
	1 項	保健衛生費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																													
	1 目	保健衛生総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																													
実施計画掲載ページ	P66		中 事 業	母子保健事業費																																																																
事業コード	004-003-001-01055		事 業 名	助産師による産前産後の「心とからだのトータルケア」推進事業																																																																
目的及び事業内容	<p>妊娠期から子育て期にわたり、妊産婦が相談や研修会等で専門職である助産師と関わることにより、妊娠・出産・育児に関する正しい知識を習得し、安心して産前産後を過ごし、子育てできることを目的とする。</p>																																																																			
取組実績	<p>一般社団法人「宮城県助産師会」に委託して研修会や相談会を実施した。</p> <p>1 心とからだのトータルケア推進事業 会場：子育て支援センター等 内容：妊婦向け講座 出産準備の講話や、沐浴体験や抱っこ体験等を通して子育てについて学ぶ。 祖父母向け講座 今どきの子育て方法や関わり方を学ぶ。 乳児とその保護者向け講座 ベビーマッサージ、親子体操の体験を通して乳児との関わり方などを学ぶ。 保護者同士の交流を図る。 妊産婦サロン（平成28年度開始） 妊産婦を対象に参加者同士の交流をメインにミニ講話や相談を実施</p> <p>2 妊産婦相談 会場：市役所2階授乳室等 内容：母乳育児等の個別相談</p>																																																																			
成 果	<p>妊娠期から子育て期にわたり、助産師が相談や研修会等で妊産婦と関わることにより、安心して産前産後を過ごし、子育てできるよう図られた。 交流をメインとした「妊産婦サロン」を実施し、参加者同士の交流や先輩ママから出産や育児について学ぶ機会を持つことができた。</p>																																																																			
	<p>1 心とからだのトータルケア推進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">妊婦向け講座</th> <th colspan="2">祖父母向け講座</th> <th colspan="2">乳児と保護者向け講座</th> <th colspan="2">妊産婦サロン</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>7回</td> <td>46人</td> <td>3回</td> <td>43人</td> <td>10回</td> <td>224人</td> <td>20回</td> <td>313人</td> <td>20回</td> <td>313人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>10回</td> <td>73人</td> <td>6回</td> <td>47人</td> <td>24回</td> <td>211人</td> <td>12回</td> <td>154人</td> <td>52回</td> <td>485人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 妊産婦相談</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">回数</th> <th colspan="3">参加者数</th> </tr> <tr> <th>妊婦</th> <th>産婦</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>35回</td> <td>5人</td> <td>114人</td> <td>119人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>49回</td> <td>5人</td> <td>127人</td> <td>132人</td> </tr> </tbody> </table>									妊婦向け講座		祖父母向け講座		乳児と保護者向け講座		妊産婦サロン		計		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	H27	7回	46人	3回	43人	10回	224人	20回	313人	20回	313人	H28	10回	73人	6回	47人	24回	211人	12回	154人	52回	485人		回数	参加者数			妊婦	産婦	合計	H27	35回	5人	114人	119人	H28	49回	5人	127人
	妊婦向け講座		祖父母向け講座		乳児と保護者向け講座		妊産婦サロン			計																																																										
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数																																																										
H27	7回	46人	3回	43人	10回	224人	20回	313人	20回	313人																																																										
H28	10回	73人	6回	47人	24回	211人	12回	154人	52回	485人																																																										
	回数	参加者数																																																																		
		妊婦	産婦	合計																																																																
H27	35回	5人	114人	119人																																																																
H28	49回	5人	127人	132人																																																																
成果に係る評価	<p>妊娠期から出産・子育て期にわたり、専門職である助産師の相談や研修会を実施することにより、妊娠・出産・育児に対する不安の軽減を図ることができた。また、子育て支援センター等を会場にし、参加者同士の交流を図ることにより、早くから子育て支援の場とつながり、育児の孤立化を防ぐことができた。</p>																																																																			
(単位：円)																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
	3,574,728	3,574,728	1,769,000			1,805,728																																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																		
	1 項	保健衛生費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																		
	1 目	保健衛生総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																		
実施計画掲載ページ	P65		中 事 業	母子保健事業費																					
事業コード	004-003-001-01137		事 業 名	妊婦歯科健康診査事業																					
目的及び事業内容	<p>つわり等が原因となるむし歯や歯周病の発症や重症化を予防するとともに、妊娠期からの歯科保健について正しい知識を身につけ、生まれてくる子どもの乳幼児期からの歯と口腔の正しい健康管理の必要性の習得とむし歯予防の意識向上を図るため、妊娠期に1回個別歯科健診を実施する。</p>																								
取組実績	<p>平成28年10月から、妊婦歯科健康診査事業を実施した。</p> <p>(1) 石巻歯科医師会へ委託 (2) 対象者は、市内に住所を有し、母子健康手帳の交付を受けている妊婦とし、母子健康手帳交付時に受診券を交付した。受診券を持って市内の49指定医療機関で、個別健診で受診してもらった。 (3) 診査内容 ア 歯及び歯周疾患（歯石、歯肉出血、歯の動揺、歯肉炎、歯周炎）の検査 イ 歯科保健指導（妊婦の口腔、食生活、口腔清掃、胎児・乳児の歯の発育等） (4) 出産の日まで受診してよいが、なるべく妊娠安定期（妊娠16～27週）での受診を勧奨した。</p>																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">判定結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>990人</td> <td>190人</td> <td>19.2%</td> <td>65人</td> <td>56人</td> <td>69人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			異常なし	要指導	要精検	H28	990人	190人	19.2%	65人	56人	69人
区分	対象者	受診者	受診率	判定結果																					
				異常なし	要指導	要精検																			
H28	990人	190人	19.2%	65人	56人	69人																			
成 果	<p>つわり等が原因となり、むし歯や歯周病が発生することがあるが、重症化を予防する口腔ケアの指導や治療機会を提供することができた。 また、歯科保健指導時に子どものむし歯予防について教示することができた。</p>																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>400人</td> <td>190人</td> <td>47.5%</td> <td>40.0%</td> <td>19.2%</td> <td>48.0%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診者		達成率	受診率		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H28	400人	190人	47.5%	40.0%	19.2%
区分	受診者		達成率	受診率		達成率																			
	目標値	実績等		目標値	実績等																				
H28	400人	190人	47.5%	40.0%	19.2%	48.0%																			
成果に係る評価	<p>むし歯や歯周病の発症と重症化を予防するために、事業を継続する必要がある。 受診率向上のため母子健康手帳交付時に受診の啓発に努めるとともに、対象者が受診しやすい環境を整備する必要がある。</p>																								
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	2,148,000	835,389				835,389																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 節		()	
	1 目	保健衛生総務費		()		()	
実施計画掲載ページ			中 事 業	医療対策費			
事業コード	004-002-002-01207	事業名	石巻ロイヤル病院経営基盤強化対策補助金交付事業				
目的及び事業内容	<p>平成28年9月30日、平成40年度まで無償貸与としていた旧公立深谷病院（現：石巻ロイヤル病院）の土地・建物を医療法人啓仁会へ譲渡するにあたり、病院運営に支障がないよう法人自らが計画的に修繕できるようにし、譲渡時（1回限り）に老朽化した既設建物の修繕費等の一部として補助金を交付した。</p> <p>※譲渡後も安定的な病院運営が図られるよう無償貸与期間における税負担の軽減をするため、平成30年度から平成41年度まで譲渡した土地及び建物に課税され納付した市税相当額を補助する。</p>						
取組実績	<p>石巻ロイヤル病院経営基盤強化対策補助金に関する覚書に基づき石巻ロイヤル病院を運営する医療法人啓仁会に対し、補助金を交付した。</p> <p>・平成28年度補助金 100,000,000円</p>						
成 果	<p>医療法人啓仁会（石巻ロイヤル病院）に対し、老朽化した既設建物の修繕費等の一部として補助金を交付することにより、当該地での医療継続と安定した病院運営が期待され、石巻圏域の地域医療体制の維持に繋がっている。</p>						
成果に係る評価	<p>当該地で安定した病院運営により医療継続がなされ、石巻圏域の地域医療体制の維持に繋がっている。</p>						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	100,000,000	100,000,000				100,000,000	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																					
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																					
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																					
実施計画掲載ページ		P57	中 事 業	感染症予防事業費																																								
事業コード	004-002-001-00058	事業名	結核検診事業																																									
目的及び事業内容	<p>結核のまん延を防止するため、65歳以上の市民に対し、胸部エックス線検査を実施する。</p>																																											
取組実績	<p>65歳以上の方を対象に定期的に結核健診を行うことにより結核の早期発見、早期治療を行い、健康上の問題なく日常生活を過ごせるよう推進する。</p> <p>1 65歳以上の方を対象者に、受診票を送付し検診を実施した。 本庁地区は石巻市医師会に委託し、総合支所は検診団体に委託し検診にて検診を実施した。</p> <p>2 胸部エックス線撮影したフィルムは、認定医による二重読影を行った。</p> <p>3 精密検査該当者について、本庁地区においては、石巻市医師会を会場として二次検診を実施した。一次検診及び二次検診での要受診者については、医療機関を受診するように促すとともに、急を要する方については、保健師が結果通知とフィルムを持って訪問し受診指導を行った。各総合支所においては、二次検診として再度、日程を調整し、精密検査を実施した。</p> <p>4 受診しやすい会場の確保 本庁地区においては、保健区ごとに住民が健診会場に足を運びやすくするため120か所を超える会場の確保調整を行った。また、総合支所においても、地域の保健センターや集会所を確保した。</p> <p>5 市報により健診の時期や場所の周知に取り組んだ。</p>																																											
成 果	<p>結核の早期発見が図られ、感染予防に寄与した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">エックス線撮影受診者</th> <th rowspan="2">精密検査受診者</th> <th colspan="3">精 密 検 査 結 果</th> <th colspan="2">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要受診</th> <th>結 核</th> <th>結核の疑い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>17,959人</td> <td>434人</td> <td>53人</td> <td>295人</td> <td>86人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>17,311人</td> <td>227人</td> <td>63人</td> <td>106人</td> <td>58人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>17,344人</td> <td>237人</td> <td>42人</td> <td>165人</td> <td>30人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 精密検査受診者数は、肺がん検診精密検査受診者含む。</p>							区分	エックス線撮影受診者	精密検査受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果		異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い	H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人	H27	17,311人	227人	63人	106人	58人	0人	0人	H28	17,344人	237人	42人	165人	30人	0人	0人
区分	エックス線撮影受診者	精密検査受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果																																						
			異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い																																					
H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人																																					
H27	17,311人	227人	63人	106人	58人	0人	0人																																					
H28	17,344人	237人	42人	165人	30人	0人	0人																																					
成果に係る評価	<p>近年、全国的に結核の集団感染が増加傾向にある。結核の重症化や周囲への感染拡大を防ぐため、今後も検診の必要性、検診時間、場所及び検診内容をわかりやすく周知し、受診拡充を継続して行う。</p>																																											
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																						
	41,838,957	38,276,094				38,276,094																																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																															
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																															
実施計画掲載ページ	P 57		中 事 業	予防接種費																																		
事業コード	004-002-001-00059		事 業 名	各種予防接種事業																																		
目的及び事業内容	<p>四種混合、二種混合、麻しん・風しん混合、麻しん、風しん、BCG、ポリオ、インフルエンザ、日本脳炎、肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎及びおたふくかぜの予防接種を行い、感染症の発生を防止する。</p>																																					
取組実績	<p>適切な予防接種をされるよう母子健康手帳交付時や乳児健診時に保健師による指導を行った。 また、生後2か月を迎える保護者に対しては、予防接種時期の通知をするなど予防接種の必要性について、周知を図った。平成26年10月からは、水痘予防接種及び高齢者の肺炎球菌、平成28年10月からはB型肝炎が定期接種となり、子どもと高齢者の健康をより維持することができた。</p>																																					
成 果	<p>乳幼児及び児童への接種により、感染症予防が図られたとともに、高齢者へのインフルエンザの罹患予防対策により、肺炎の併発、重症化、死亡等の防止に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">期 別</th> <th colspan="3">初 回</th> <th rowspan="2">追 加</th> <th rowspan="2">接種延人数</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）</td> <td>1期</td> <td>911人</td> <td>933人</td> <td>935人</td> <td>983人</td> <td>3,762人</td> </tr> <tr> <td>ジフテリア・破傷風（二混）</td> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>742人</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>1期</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>9人</td> <td>33人</td> <td>45人</td> </tr> </tbody> </table>							項 目	期 別	初 回			追 加	接種延人数	第1回	第2回	第3回	百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	911人	933人	935人	983人	3,762人	ジフテリア・破傷風（二混）	2期					742人	不活化ポリオ	1期	1人	2人	9人	33人	45人
	項 目	期 別	初 回			追 加	接種延人数																															
			第1回	第2回	第3回																																	
	百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	911人	933人	935人	983人	3,762人																															
	ジフテリア・破傷風（二混）	2期					742人																															
	不活化ポリオ	1期	1人	2人	9人	33人	45人																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>第3回</th> <th>追加</th> <th>接種延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td>889人</td> <td>903人</td> <td>916人</td> <td>1,010人</td> <td>3,718人</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>893人</td> <td>908人</td> <td>914人</td> <td>1,008人</td> <td>3,723人</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>624人</td> <td>565人</td> <td>152人</td> <td></td> <td>1,341人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td></td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>							項 目	第1回	第2回	第3回	追加	接種延人数	ヒブワクチン	889人	903人	916人	1,010人	3,718人	小児用肺炎球菌	893人	908人	914人	1,008人	3,723人	B型肝炎	624人	565人	152人		1,341人	子宮頸がん	0人	0人	0人		0人	
	項 目	第1回	第2回	第3回	追加	接種延人数																																
	ヒブワクチン	889人	903人	916人	1,010人	3,718人																																
	小児用肺炎球菌	893人	908人	914人	1,008人	3,723人																																
B型肝炎	624人	565人	152人		1,341人																																	
子宮頸がん	0人	0人	0人		0人																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">期 別</th> <th colspan="2">初回</th> <th rowspan="2">追加</th> <th rowspan="2">接種延人数</th> <th rowspan="2">項 目</th> <th rowspan="2">接種人数</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期</td> <td>1,086人</td> <td>1,034人</td> <td>988人</td> <td>3,108人</td> <td rowspan="2">BCG</td> <td rowspan="2">929人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>767人</td> </tr> </tbody> </table>							項 目	期 別	初回		追加	接種延人数	項 目	接種人数	第1回	第2回	日本脳炎	1期	1,086人	1,034人	988人	3,108人	BCG	929人	2期				767人									
項 目	期 別	初回		追加	接種延人数	項 目			接種人数																													
		第1回	第2回																																			
日本脳炎	1期	1,086人	1,034人	988人	3,108人	BCG	929人																															
	2期				767人																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>接種人数</th> <th>項 目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水痘</td> <td>1,073人</td> <td>855人</td> <td>1,928人</td> <td>インフルエンザ</td> <td>26,200人</td> </tr> <tr> <td>おたふくかぜ</td> <td></td> <td></td> <td>1,212人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項 目	第1回	第2回	接種人数	項 目	接種人数	水痘	1,073人	855人	1,928人	インフルエンザ	26,200人	おたふくかぜ			1,212人																
項 目	第1回	第2回	接種人数	項 目	接種人数																																	
水痘	1,073人	855人	1,928人	インフルエンザ	26,200人																																	
おたふくかぜ			1,212人																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>期 別</th> <th>接種人数</th> <th>項 目</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">麻しん・風しん混合</td> <td>1期</td> <td>1,009人</td> <td rowspan="2">肺炎球菌</td> <td rowspan="2">2,577人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td>944人</td> </tr> <tr> <td>麻しん</td> <td>2期</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 三種混合（ジフテリア・百日ぜき・破傷風）ワクチン製造中止によりH28.7.15をもって接種終了。（接種者0人）</p>							項 目	期 別	接種人数	項 目	接種人数	麻しん・風しん混合	1期	1,009人	肺炎球菌	2,577人	2期	944人	麻しん	2期	1人																	
項 目	期 別	接種人数	項 目	接種人数																																		
麻しん・風しん混合	1期	1,009人	肺炎球菌	2,577人																																		
	2期	944人																																				
麻しん	2期	1人																																				
成果に係る評価	<p>保育所・幼稚園あと勸奨用ポスターの配布を行うとともに、未接種者を防ぐため、特に就学前の麻しん風しんの未接種者とB型肝炎の未接種者に対して、ハガキによる個別勸奨を実施したことにより接種者が増えた。 今後も感染症から子どもたちを守るため、あらゆる機会を捉えて、保護者への健康に対する予防対策の必要性を啓発していくことが重要である。</p>																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
	410,656,000	353,861,697	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
						353,861,697																																

(単位：円)

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																										
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																										
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																										
実施計画掲載ページ	P 55		中 事 業	健康増進事業費																													
事業コード	004-002-001-00050		事 業 名	保健推進員育成事業																													
目的及び事業内容	<p>保健推進員が行政と住民の連絡調整役として地域住民の健康の保持増進を推進することができるよう、健康づくりに関する必要な研修を実施する。各種健（検）診の受診啓発等、保健推進員自ら健康問題に関心を向け、必要とされる活動が行えるよう支援する。</p>																																
取組実績	<p>1 地区保健推進員定例会及び研修会の実施 がん予防をテーマにしたブロック毎の研修会、総合支所を含む地区代表者による地域活動の情報交換会、各地区の状況にあわせて研修会を実施</p> <p>2 健（検）診や心と身体の健康づくり事業等への協力 各種健（検）診等のチラシの配布、受診勧奨。各種健（検）診の一括申し込み書の記入や提出への声掛け、乳幼児健診や各種事業への参加呼びかけ、食育健康フェスティバル等市で実施する事業の啓発と協力</p> <p>3 地域の健康づくりに関する活動の実施と支援 市民の健康に関する意識を高めるため、保健推進員が研修会で学んだことを身近な方に伝えるとともに、地域の要望にあわせて町内や地域での健康に関する事業の開催、協力及び参加。あわせてその活動を支援した。</p> <p>平成28年度保健推進員委嘱状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>社鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委嘱数</td> <td>226人</td> <td>41人</td> <td>12人</td> <td>37人</td> <td>26人</td> <td>18人</td> <td>18人</td> <td>378人</td> </tr> </tbody> </table>							地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	社鹿	合計	委嘱数	226人	41人	12人	37人	26人	18人	18人	378人								
地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	社鹿	合計																									
委嘱数	226人	41人	12人	37人	26人	18人	18人	378人																									
成 果	<p>今年度は、がん予防をテーマにした研修会を各ブロックで実施することにより、各地区での健（検）診の受診勧奨や、健康づくり事業への呼びかけ等、市民の健康づくりの一助となった。また、各種健（検）診、特定健診の受診勧奨等を中心にチラシの配付、地域の方への声かけ等の活動や、保健推進員の地区定例会に市民も参加してもらったことで、市民の健康に関する意識啓発が図られている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">研修会開催回数</th> <th rowspan="2">研修会参加者延人数 (保健推進員)</th> <th colspan="2">特定健診受診率(国保)</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>109回</td> <td>2,198人</td> <td>45.0%</td> <td>40.9%</td> <td>90.9%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>108回</td> <td>2,428人</td> <td>50.0%</td> <td>39.3%</td> <td>78.6%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>102回</td> <td>2,300人</td> <td>55.0%</td> <td>38.9%</td> <td>70.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 特定健診受診率（国保）については、H26～H27は法定報告確定値。H28は実績値。</p>							区分	研修会開催回数	研修会参加者延人数 (保健推進員)	特定健診受診率(国保)		達成率	目標	実績等	H26	109回	2,198人	45.0%	40.9%	90.9%	H27	108回	2,428人	50.0%	39.3%	78.6%	H28	102回	2,300人	55.0%	38.9%	70.7%
区分	研修会開催回数	研修会参加者延人数 (保健推進員)	特定健診受診率(国保)		達成率																												
			目標	実績等																													
H26	109回	2,198人	45.0%	40.9%	90.9%																												
H27	108回	2,428人	50.0%	39.3%	78.6%																												
H28	102回	2,300人	55.0%	38.9%	70.7%																												
成果に係る評価	<p>保健推進員として研修会等で学んだことを身近な方や地域の方に伝えることで、市民が健康に関する意識を高める一助となっている。今後も、各地域の研修会や、総合支所を含めた地区代表者等による情報交換等を実施し、各地域の状況に合わせた保健事業を推進できるよう、保健推進員活動を支援していく必要がある。</p>																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
	4,153,918	3,863,723	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
						3,863,723																											

(単位：円)

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																											
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																											
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																											
実施計画掲載ページ	P57		中 事 業	健康増進事業費																														
事業コード	004-002-001-00060		事 業 名	生活習慣改善事業																														
目的及び事業内容	生活習慣病や要介護状態を予防するために、運動普及ボランティアの育成を行い、玄米ダンベル体操等の運動の普及を図る。また、健康相談、健康教室等で健診結果を活用した生活習慣の振り返り、食事の適量・バランスについての具体的な情報の提供、がん・脳卒中・糖尿病予防の普及啓発を行い、生活習慣改善を行う。																																	
取組実績	<p>1 健康手帳交付、健康相談、健康教育、訪問指導の実施 健康増進法に基づき、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の予防のため、健康手帳の交付、健康相談会、健康教育及び要指導者の訪問指導を実施</p> <p>2 運動普及ボランティア育成研修会及びダンベル体操普及事業 (1) 育成研修：ダンベル等運動と生活習慣病予防について普及啓発のための研修会を実施 講師による研修会：年4回、本庁及び総合支所ごと定例会（月1～2回） (2) 普及事業：地域の健康相談や健康教育等の場面で、市民対象に運動普及ボランティアの協力を得ながら、生活習慣病予防も含め、ダンベル体操等の運動普及を実施</p> <p>3 生活習慣病重症化予防事業 (1) ヘルシー栄養セミナー（牡鹿地区は個別指導で対応） 生活習慣病予防のために、食事や健康運動指導士による運動等の指導を実施 (2) 生活習慣病予防講演会 医師による健診結果を活用した生活習慣病予防、特に血圧コントロールの重要性について講演会を実施（ビッグバン：生活習慣病重症化予防対象者を中心とした市民 76人参加） (3) 各種健（検）診受診者への受診勧奨及び生活習慣改善への保健指導の実施 ア 特定健診結果説明会及び相談会 イ 電話・面接・訪問等による受診勧奨及び保健指導 ウ 医療連携事業（特定健診結果で受診勧奨が必要な方へ医療機関の指示により保健指導を実施） エ がん精密検査未受診者への受診勧奨等 オ 特定保健指導対象者への利用勧奨と保健指導</p>																																	
成 果	<p>本市の健康状況や家庭血圧測定についてチラシを作成し、保健推進員等地域の健康リーダーと連携を図り、周知・啓発し健診の受診勧奨に努めた。健診結果で受診勧奨や保健指導が必要な方については、電話や訪問等、個別での働きかけを強化し、特定保健指導の利用率向上等、生活習慣病重症化予防の一助となった。</p> <p>運動普及ボランティアが支援する運動教室は、応急仮設集約等により65歳未満の参加者は年々減少してきているが、自主的な運動のグループとして35グループ（平成29年3月末現在）が活動しており、生活習慣病予防の一助となっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)</th> <th colspan="2">運動普及ボランティア が自主的に運動を普及 した回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">参加者 延人数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>494回</td> <td>300回</td> <td>365回</td> <td>121.7%</td> <td>4,103人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>411回</td> <td>350回</td> <td>318回</td> <td>90.9%</td> <td>3,532人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>348回</td> <td>350回</td> <td>281回</td> <td>80.3%</td> <td>2,000人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)	運動普及ボランティア が自主的に運動を普及 した回数		達成率	参加者 延人数	目標	実績等	H26	494回	300回	365回	121.7%	4,103人	H27	411回	350回	318回	90.9%	3,532人	H28	348回	350回	281回	80.3%	2,000人
区分	運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)	運動普及ボランティア が自主的に運動を普及 した回数		達成率	参加者 延人数																													
		目標	実績等																															
H26	494回	300回	365回	121.7%	4,103人																													
H27	411回	350回	318回	90.9%	3,532人																													
H28	348回	350回	281回	80.3%	2,000人																													
成果に係る評価	<p>地域の健康状態や課題を伝えながら、平成27年度に引き続き血圧のコントロールの重要性を重点に健診の受診勧奨及び健診結果を生かした生活習慣病予防の啓発に努めた。受診結果を生かした保健指導については、保険年金課と連携しながら優先度の高い方への個別アプローチを実施し、特定保健指導対象者へ利用勧奨を強化した。</p> <p>運動普及事業については、運動普及ボランティアの高齢化や固定化に対して、地域の自主的な健康づくりへつながるよう、市民を対象にダンベル体操を体験する研修会等、ボランティアの育成支援を実施していく。また、サロン活動やダンベル体操以外の運動についても市民による自主的な活動が増加してきており、事業の評価指標について検討していく必要がある。</p>																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	12,796,132	12,185,849	1,084,000			11,101,849																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																															
実施計画掲載ページ	P58		中 事 業	健康増進事業費																																																																																		
事業コード	004-002-001-00062		事 業 名	各種がん検診事業																																																																																		
目的及び事業内容	胃がん（30歳以上）、乳がん（30歳以上の女性）、子宮頸がん（20歳以上の女性）、肺がん（40歳以上）、大腸がん（40歳以上）及び前立腺がん（50歳以上の男性）検診を実施し、がんの早期発見により市民の健康増進に寄与する。																																																																																					
取組実績	<p>がんを早期発見し治療をすることにより、がんによる死亡のリスクを軽減させるとともに、受診者が安心感をもって生活できるよう各検診事業の推進を行った。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 胃がん検診・肺がん検診については、住民が検診会場に足を運びやすくするため保健区ごとに会場の確保や日程調整を行った。また、子宮がん検診・大腸がん検診・前立腺検診については、市内の医療機関において個別検診を実施した。乳がん検診については、視触診をなくし1カ所で検査が終了できるようにし、40歳から64歳までのマンモグラフィを受けた方のうちハイリスクの方には超音波検査の追加を行い、検査の精度を高めた内容に見直した。昨年同様、石巻市医師会に一人ひとり予約を取り、都合のつかない方々については、その都度予約の変更を行った。 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施 3 精密検査に該当した方については、再検実施医療機関等の受診を勧めた。</p>																																																																																					
成 果	<p>がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検診の種類</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th colspan="3">基礎検診</th> <th colspan="3">精密検査</th> <th colspan="2">がん発見率</th> </tr> <tr> <th>受診者数 (A)</th> <th>受診率</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数 (B)</th> <th>受診率</th> <th>発見者数 (C)</th> <th>C/A</th> <th>C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診 (30歳以上)</td> <td>110,568</td> <td>11,654</td> <td>10.5%</td> <td>701</td> <td>629</td> <td>89.7%</td> <td>5</td> <td>0.04%</td> <td>0.79%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診 (30歳以上女性) ※</td> <td>51,848</td> <td>8,346</td> <td>16.1%</td> <td>377</td> <td>367</td> <td>97.3%</td> <td>29</td> <td>0.35%</td> <td>7.90%</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診 (20歳以上女性) ※ (うち体部)</td> <td>61,827</td> <td>12,639 (407)</td> <td>20.4% (0.7%)</td> <td>113 (4)</td> <td>91 (3)</td> <td>80.5% (75.0%)</td> <td>6 (1)</td> <td>0.05% (0.25%)</td> <td>6.59% (33.33%)</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診 (40歳以上)</td> <td>94,007</td> <td>23,100</td> <td>24.6%</td> <td>741</td> <td>677</td> <td>91.4%</td> <td>17</td> <td>0.07%</td> <td>2.51%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診 (40歳以上)</td> <td>94,007</td> <td>17,272</td> <td>18.4%</td> <td>1,219</td> <td>1,079</td> <td>88.5%</td> <td>22</td> <td>0.13%</td> <td>2.04%</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診 (50歳以上)</td> <td>34,351</td> <td>6,349</td> <td>18.5%</td> <td>462</td> <td>322</td> <td>69.7%</td> <td>17</td> <td>0.27%</td> <td>5.28%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※がん検診推進事業を除く。 ※厚生労働省からの通知により、平成28年度以降がん検診の対象者は住民全体とする。</p>								検診の種類	対象者数	基礎検診			精密検査			がん発見率		受診者数 (A)	受診率	対象者数	受診者数 (B)	受診率	発見者数 (C)	C/A	C/B	胃がん検診 (30歳以上)	110,568	11,654	10.5%	701	629	89.7%	5	0.04%	0.79%	乳がん検診 (30歳以上女性) ※	51,848	8,346	16.1%	377	367	97.3%	29	0.35%	7.90%	子宮頸がん検診 (20歳以上女性) ※ (うち体部)	61,827	12,639 (407)	20.4% (0.7%)	113 (4)	91 (3)	80.5% (75.0%)	6 (1)	0.05% (0.25%)	6.59% (33.33%)	肺がん検診 (40歳以上)	94,007	23,100	24.6%	741	677	91.4%	17	0.07%	2.51%	大腸がん検診 (40歳以上)	94,007	17,272	18.4%	1,219	1,079	88.5%	22	0.13%	2.04%	前立腺がん検診 (50歳以上)	34,351	6,349	18.5%	462	322	69.7%	17	0.27%	5.28%
検診の種類	対象者数	基礎検診			精密検査			がん発見率																																																																														
		受診者数 (A)	受診率	対象者数	受診者数 (B)	受診率	発見者数 (C)	C/A	C/B																																																																													
胃がん検診 (30歳以上)	110,568	11,654	10.5%	701	629	89.7%	5	0.04%	0.79%																																																																													
乳がん検診 (30歳以上女性) ※	51,848	8,346	16.1%	377	367	97.3%	29	0.35%	7.90%																																																																													
子宮頸がん検診 (20歳以上女性) ※ (うち体部)	61,827	12,639 (407)	20.4% (0.7%)	113 (4)	91 (3)	80.5% (75.0%)	6 (1)	0.05% (0.25%)	6.59% (33.33%)																																																																													
肺がん検診 (40歳以上)	94,007	23,100	24.6%	741	677	91.4%	17	0.07%	2.51%																																																																													
大腸がん検診 (40歳以上)	94,007	17,272	18.4%	1,219	1,079	88.5%	22	0.13%	2.04%																																																																													
前立腺がん検診 (50歳以上)	34,351	6,349	18.5%	462	322	69.7%	17	0.27%	5.28%																																																																													
成果に係る評価	<p>受診率向上対策として、胃がん・乳がん・肺がん・大腸がんは40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の未受診の方、子宮頸がん検診については、20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の未受診の方を対象に受診再勧奨を実施した。精密検査対象の未把握の方には受診勧奨通知のほか、昨年同様電話での受診勧奨を継続して実施した。</p> <p>今後については、さらなる検診の必要性などをわかりやすく説明周知を行ったり、市民が受けやすい検診となるよう日程・会場などを工夫していく必要がある。</p>																																																																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
	249,670,641	233,943,596			97,200	233,846,396																																																																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ	P59		中 事業	健康増進事業費																																				
事業コード	004-002-001-00070		事業名	成人歯科健康診査事業																																				
目的及び事業内容	健康診査により口腔状態を確認し、適切な事後指導を受けることで日常の歯みがき等の生活改善により、歯周疾患の進行を抑制することを目的とする。																																							
取組実績	<p>成人歯科健康診査を実施した。</p> <p>1 石巻歯科医師会へ委託し、市内の49指定医療機関で、個別健診を実施した。</p> <p>2 対象者は、40歳、50歳、60歳、70歳とし、10月～2月までの5か月間を実施期間とした。</p> <p>3 診査内容</p> <p>(1) 問診（歯周疾患に関する自覚症状の有無、既往歴について、口腔衛生補助用具の使用の有無等）</p> <p>(2) 口腔内診査（歯及び歯肉等歯周組織の状況、口腔清掃状況、その他の所見等）</p> <p>4 結果の判定及び結果説明</p> <p>(1) 健診結果は、健診後歯科医師が「異常なし」「要指導」「要治療・要精検」を判定し、その場で受診者に結果を説明した。</p> <p>(2) 「要指導」については、歯科医師がその場で、ブラッシング指導を実施した。</p> <p>5 未受診者に対する受診勧奨をした。</p> <p>6 健診受診者の追跡調査を実施して、健診後の動向を調査した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">判定結果</th> <th rowspan="2">要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要治療・要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>5,565人</td> <td>364人</td> <td>6.5%</td> <td>60人</td> <td>72人</td> <td>232人</td> <td>91.8%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合	異常なし	要指導	要治療・要精検	H28	5,565人	364人	6.5%	60人	72人	232人	91.8%													
区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合																																	
				異常なし	要指導	要治療・要精検																																		
H28	5,565人	364人	6.5%	60人	72人	232人	91.8%																																	
成果	<p>健診をきっかけに、自分の口腔状態がわかり、むし歯や歯周疾患の治療・予防のために通院を開始した者が昨年より増加した。平成27年度から未受診者に対する受診勧奨で実績等は向上しているが、受診率は依然として低い状況にある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診後、治療や精検で通院した者の率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7.0%</td> <td>3.9%</td> <td>55.7%</td> <td>94.0%</td> <td>87.4%</td> <td>93.0%</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>7.0%</td> <td>6.7%</td> <td>95.7%</td> <td>94.0%</td> <td>90.0%</td> <td>95.7%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>7.0%</td> <td>6.5%</td> <td>92.9%</td> <td>94.0%</td> <td>91.8%</td> <td>97.7%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H26	7.0%	3.9%	55.7%	94.0%	87.4%	93.0%	H27	7.0%	6.7%	95.7%	94.0%	90.0%	95.7%	H28	7.0%	6.5%	92.9%	94.0%	91.8%	97.7%
区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率																																		
	目標値	実績等		目標値	実績等																																			
H26	7.0%	3.9%	55.7%	94.0%	87.4%	93.0%																																		
H27	7.0%	6.7%	95.7%	94.0%	90.0%	95.7%																																		
H28	7.0%	6.5%	92.9%	94.0%	91.8%	97.7%																																		
成果に係る評価	健診期間を延伸する等、対象者が受診しやすい環境を整備して受診率向上に努める。																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																							
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
1,384,700	1,318,378	878,000			440,378																																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	2 目	予防費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ	P97		中 事業	狂犬病予防費																																	
事業コード	005-002-002-00044		事業名	狂犬病予防事業																																	
目的及び事業内容	<p>狂犬病発生の予防、まん延の防止及び撲滅を図る。</p> <p>1 狂犬病予防法による飼犬の登録管理</p> <p>2 狂犬病予防の啓蒙及び予防注射の啓発</p> <p>3 動物愛護の啓発</p>																																				
取組実績	<p>1 H28年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 570頭</p> <p>2 狂犬病予防注射の実施</p> <p>(1) 集合注射 実施期間 H28年4月5日～H28年4月27日 石巻市内105会場において延べ19日間実施、3,074頭が狂犬病予防注射を接種した。</p> <p>(2) 個別注射（動物病院等） 実施期間 H28年4月1日～H29年3月31日 動物病院において常時実施しており、3,448頭が狂犬病予防注射を接種した。</p>																																				
成果	<p>狂犬病予防注射の接種・登録等に関する啓蒙啓発を行うことにより、目標値としている接種率80%以上を東日本大震災の翌年以降から達成し続けている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">登録頭数</td> <td>7,686頭</td> <td>7,549頭</td> <td>7,551頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防注射年間頭数</td> <td>6,503頭</td> <td>6,415頭</td> <td>6,522頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>集合注射</td> <td>3,192頭</td> <td>3,091頭</td> <td>3,074頭</td> </tr> <tr> <td>個別（動物病院等）</td> <td>3,311頭</td> <td>3,324頭</td> <td>3,448頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">接種率</td> <td>84.6%</td> <td>85.0%</td> <td>86.4%</td> </tr> </tbody> </table>								主要な指標項目		H26	H27	H28	登録頭数		7,686頭	7,549頭	7,551頭	狂犬病予防注射年間頭数		6,503頭	6,415頭	6,522頭	内訳	集合注射	3,192頭	3,091頭	3,074頭	個別（動物病院等）	3,311頭	3,324頭	3,448頭	接種率		84.6%	85.0%	86.4%
主要な指標項目		H26	H27	H28																																	
登録頭数		7,686頭	7,549頭	7,551頭																																	
狂犬病予防注射年間頭数		6,503頭	6,415頭	6,522頭																																	
内訳	集合注射	3,192頭	3,091頭	3,074頭																																	
	個別（動物病院等）	3,311頭	3,324頭	3,448頭																																	
接種率		84.6%	85.0%	86.4%																																	
成果に係る評価	<p>動物病院での接種頭数は増加傾向で、集合注射については、休日対応会場として2年目となった合同庁舎駐車場の利用が確実に増えており、昨年度と同等の数値となった。接種率については、目標値の80%以上をキープし、昨年度と比較すると1.4%の増加という結果となった。</p> <p>狂犬病予防注射の年一回の接種は義務であることから、接種可能な健康状態の犬においては未接種のままにすることがないよう、更に周知を徹底し、啓蒙啓発を図りたい。</p>																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																				
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
10,227,000	9,706,718				9,706,718																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P58		中 事業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00061		事業名	健康診査事業 (生活保護受給者対象の健診)																																			
目的及び事業内容	40歳以上の生活保護受給者について、健康増進法の規定によりメタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																																						
取組実績	<p>生活習慣病といわれる糖尿病や高血圧症、脂質異常などがひき起こす心筋梗塞や脳卒中などの重大な病気の早期発見や生活習慣の改善のための取り組みを行った。</p> <p>1 健診申込み対象者に対し、受診票を送付し健診を実施 (1) 対象者数 1,112人 (2) 受診者数 130人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別で実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団で実施</p> <p>3 受診結果により専門的に保健指導を実施 (1) 動機づけ支援 10人 生活習慣を見直し行動目標を立て継続して生活するための支援 (2) 積極的支援 10人 動機づけ支援に加え3か月以上の定期的・継続的な支援</p> <p>4 市報により健診の時期や場所の周知及び受診希望者には個別に通知を送付した。</p>																																						
成果	<p>メタボリックシンドロームを発見し、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>情報提供</th> <th>動機づけ支援</th> <th>積極的支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1,058人</td> <td>123人</td> <td>11.6%</td> <td>116人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,092人</td> <td>125人</td> <td>11.4%</td> <td>108人</td> <td>12人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,112人</td> <td>130人</td> <td>11.7%</td> <td>110人</td> <td>10人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	受診結果			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人	H27	1,092人	125人	11.4%	108人	12人	5人	H28	1,112人	130人	11.7%	110人	10人	10人
区分	対象者	受診者	受診率	受診結果																																			
				情報提供	動機づけ支援	積極的支援																																	
H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人																																	
H27	1,092人	125人	11.4%	108人	12人	5人																																	
H28	1,112人	130人	11.7%	110人	10人	10人																																	
成果に係る評価	<p>受診率が低い状況にあるので、健診の必要性について、保健師による健康教育でのチラシ配布等で周知した。 生活習慣病の予防及び指導により生活習慣の改善を図り安心して健康な暮らしが続けられるよう、今後も継続していく必要がある。</p>																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
2,000,000	1,197,352	773,000			424,352																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P58		中 事業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00063		事業名	骨粗しょう症検診事業																																			
目的及び事業内容	骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善を通して、骨折及び寝たきり予防を図る。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に集団検診で実施する。																																						
取組実績	<p>骨折や寝たきり予防のために検診を実施した。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 (1) 対象者数 6,891人 (2) 受診者数 1,451人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医師会において集団検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																																						
成果	<p>骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善指導を通して、骨折等の予防が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th rowspan="2">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>6,609人</td> <td>1,525人</td> <td>23.1%</td> <td>918人</td> <td>373人</td> <td>234人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6,608人</td> <td>1,460人</td> <td>22.1%</td> <td>898人</td> <td>358人</td> <td>204人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>6,891人</td> <td>1,451人</td> <td>21.1%</td> <td>881人</td> <td>380人</td> <td>190人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度以前の対象者は、住民全体から職場検診等の受診者を除いた方であったが、厚生労働省からの通知により、平成28年度以降は住民全体となった。</p>								区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果			異常なし	要指導	要精検	H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人	H27	6,608人	1,460人	22.1%	898人	358人	204人	H28	6,891人	1,451人	21.1%	881人	380人	190人
区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果																																			
				異常なし	要指導	要精検																																	
H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人																																	
H27	6,608人	1,460人	22.1%	898人	358人	204人																																	
H28	6,891人	1,451人	21.1%	881人	380人	190人																																	
成果に係る評価	<p>骨粗しょう症は、骨の生活習慣病とも呼ばれており、検診を受けることが重要である。骨折などにより日常生活に支障をきたし、要介護や寝たきりにならないように、早期発見により、食生活や運動習慣の改善について、周知していく必要がある。</p>																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
2,200,000	1,861,067	1,315,000			546,067																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P 59		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00064	事 業 名	肝炎ウイルス検診事業																																				
目的及び事業内容	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目検診、41歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目外検診として実施する。																																						
取組実績	<p>肝炎ウイルスに感染しているか、いないかを検査し、早期に治療することで症状を軽減し、進行を遅らせられるよう検診を推進した。</p> <p>1 申込み対象者に対して、受診票を送付し検診を実施 (1) 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目の方（無料）に対しては、個別勧奨を実施 (2) 希望により41歳以上の方で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方に対して実施</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																																						
成 果	<p>肝炎の早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。 平成23年度から始まった節目検診は、40歳～60歳までの5歳刻みで、過去に一度も肝炎ウイルス検診を受けたことがない方が平成27年度で一巡したため対象者は減少した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> <th rowspan="2">HCV 抗体 受診者 (C型肝炎検査)</th> <th colspan="2">判定結果</th> </tr> <tr> <th>陰 性</th> <th>陽 性</th> <th>C型肝炎の可能性が極めて低い</th> <th>C型肝炎の可能性が極めて高い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>2,100人</td> <td>2,074人</td> <td>26人</td> <td>2,098人</td> <td>2,090人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2,061人</td> <td>2,031人</td> <td>30人</td> <td>2,061人</td> <td>2,060人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,232人</td> <td>1,219人</td> <td>13人</td> <td>1,232人</td> <td>1,231人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体 受診者 (C型肝炎検査)	判定結果		陰 性	陽 性	C型肝炎の可能性が極めて低い	C型肝炎の可能性が極めて高い	H26	2,100人	2,074人	26人	2,098人	2,090人	8人	H27	2,061人	2,031人	30人	2,061人	2,060人	1人	H28	1,232人	1,219人	13人	1,232人	1,231人	1人
区分	HBs 抗原 受診者数 (B型肝炎検査)	判定結果		HCV 抗体 受診者 (C型肝炎検査)	判定結果																																		
		陰 性	陽 性		C型肝炎の可能性が極めて低い	C型肝炎の可能性が極めて高い																																	
H26	2,100人	2,074人	26人	2,098人	2,090人	8人																																	
H27	2,061人	2,031人	30人	2,061人	2,060人	1人																																	
H28	1,232人	1,219人	13人	1,232人	1,231人	1人																																	
成果に係る評価	ウイルス性肝炎は、知らない間に感染して、自覚症状がないまま進行してしまう可能性があり、適切な検査と治療を受けることにより、予防が可能な病気もあることから、節目検診の対象となる方に受診勧奨を実施し、早期発見により感染及び症状の重症化予防を図ることは重要である。																																						
予算の執行状況	(単位：円)																																						
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
10,200,000	5,740,812	4,973,000			767,812																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																						
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																						
実施計画掲載ページ	P 59		中 事 業	健康増進事業費																																									
事業コード	004-002-001-00072	事 業 名	がん検診推進事業																																										
目的及び事業内容	特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がんに関する検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。																																												
取組実績	<p>本庁地区においては、市内の医療機関による個別検診を、また、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診で実施した。</p> <p>《無料クーポン券送付の対象者》 1 子宮頸がん検診(女性の方) ① 20歳の女性の方 ② 25歳、30歳、35歳、40歳で過去5年に一度も市で行う子宮頸がん検診を受診したことがない方</p> <p>2 乳がん検診(女性の方) ① 40歳の女性の方 ② 45歳、50歳、55歳、60歳で過去5年に一度も市で行う乳がん検診を受診したことがない方</p>																																												
成 果	<p>がん検診の受診促進が図られ、健康増進に寄与した。</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検診の種類</th> <th colspan="3">基礎検診(A)</th> <th colspan="3">精密検査(B)</th> <th rowspan="2">がん発見者数(C)</th> <th colspan="2">発 見 率</th> </tr> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>C/A</th> <th>C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>2,566</td> <td>333</td> <td>13.0%</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>72.7%</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>3,015</td> <td>682</td> <td>22.6%</td> <td>46</td> <td>37</td> <td>80.4%</td> <td>3</td> <td>0.4%</td> <td>8.1%</td> </tr> </tbody> </table>							検診の種類	基礎検診(A)			精密検査(B)			がん発見者数(C)	発 見 率		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	C/A	C/B	子宮頸がん検診	2,566	333	13.0%	11	8	72.7%	0	0.0%	0.0%	乳がん検診	3,015	682	22.6%	46	37	80.4%	3	0.4%	8.1%
検診の種類	基礎検診(A)			精密検査(B)			がん発見者数(C)		発 見 率																																				
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率		C/A	C/B																																				
子宮頸がん検診	2,566	333	13.0%	11	8	72.7%	0	0.0%	0.0%																																				
乳がん検診	3,015	682	22.6%	46	37	80.4%	3	0.4%	8.1%																																				
成果に係る評価	これまで一度も市の検診を受けたことがない方が、無料クーポン券を受け取ったことにより、多くの方が受診することができた。 今後も、初めて検診を受ける方々が、検診を受ける大切さや意識を高められるよう受診の啓発に努めていく。																																												
予算の執行状況	(単位：円)																																												
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
16,800,000	8,101,748	1,961,000			6,140,748																																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()																
実施計画掲載ページ	P 97		中 事 業	鼠族・昆虫等駆除費																			
事業コード	005-002-002-00040		事 業 名	鼠族・昆虫等駆除事業																			
目的及び事業内容	<p>各種感染症の発生を防止するため、病原体を媒介する害虫の駆除活動を、町内会等で実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。</p> <p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助</p>																						
取組実績	<p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤等を支給 薬剤購入状況 乳剤 (0.52入) 2,777本 油剤 (182入) 98缶 粉剤 (3k入) 2,601袋 乳剤 (40入) 273本 粉剤 (10k入) 200箱 乳剤 (182入) 89缶 錠剤 (25g入) 5,373袋 粒剤 (3k入) 117箱 粒剤 (10k入) 237箱</p> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助 自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。(助成件数3件)</p>																						
成 果	<p>地域衛生組織の活動を支援することにより、市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数</td> <td>307団体 (74.2%)</td> <td>315団体 (78.0%)</td> <td>308団体 (77.8%)</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>676回</td> <td>575回</td> <td>528回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H26	H27	H28	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数	307団体 (74.2%)	315団体 (78.0%)	308団体 (77.8%)	町内自主防疫活動実施回数	676回	575回	528回
主な指標項目	H26	H27	H28																				
感染症発生件数	0件	0件	0件																				
町内自主防疫活動実施団体数	307団体 (74.2%)	315団体 (78.0%)	308団体 (77.8%)																				
町内自主防疫活動実施回数	676回	575回	528回																				
成果に係る評価	<p>当市の害虫駆除等の防疫活動については、効率的かつ能率的な運営を期すために、地域の実情に精通している地域住民による自主防疫によって実施されており、衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤については、市の役割として町内会等に支給している状況であり、感染症の発生予防と良好な生活環境の確保が図られている。</p> <p>震災後、活動を再開した町内会等も多く、自主防疫活動実施回数は減少したものの、実施率は7割台を維持しており、地域の実情に応じた防疫活動が実施できるよう、今後も防疫薬剤の支給、防疫機器購入費の助成等により地域衛生組織の活動支援を推進したい。</p>																						
予算の執行状況	(単位：円)																						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	17,273,650	15,934,474				15,934,474																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()												
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()												
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()												
実施計画掲載ページ	P 96		中 事 業	環境美化促進費															
事業コード	005-002-002-00038 005-002-002-00039		事 業 名	環境美化促進事業															
目的及び事業内容	<p>豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <p>1 クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール 2 グリーン運動：花いっぱい運動、花卉展示会への協賛</p>																		
取組実績	<p>1 クリーン運動 (1) 各種清掃活動への支援・助成 ア 清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。 イ 町内会が行う側溝清掃に対して、土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。 ウ 町内会等が業者に委託し強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。 エ 環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨て禁止キャンペーンを石巻駅前にて行った。 オ 環境美化意識の高揚を図るため、小・中学生を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。</p> <p>2 グリーン運動 (1) 花いっぱい運動の推進 ア 花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。 イ 渡波公民館で開催された菊花展に協賛をした。</p>																		
成 果	<p>環境美化の促進については、クリーン運動及びグリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>230団体</td> <td>212団体</td> <td>211団体</td> </tr> <tr> <td>1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数</td> <td>3.5回</td> <td>3.8回</td> <td>3.9回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H26	H27	H28	清掃奉仕活動実施団体数	230団体	212団体	211団体	1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数	3.5回	3.8回	3.9回
主な指標項目	H26	H27	H28																
清掃奉仕活動実施団体数	230団体	212団体	211団体																
1団体当たりの平均清掃奉仕活動実施回数	3.5回	3.8回	3.9回																
成果に係る評価	<p>石巻市環境基本計画に掲げる環境像「水と緑の大地 新たなふるさとに」の実現に向け、市民と行政の協働によるクリーン運動・グリーン運動を継続的に実施することで、環境美化意識の高揚及び環境美化促進の環境づくりが図られている。</p> <p>グリーン運動の中心となる「花いっぱい運動」については、実施希望団体数、花苗要求数ともに増加しており、市民の意欲が高いことが伺えるため、今後も事業を継続していく必要がある。</p> <p>クリーン運動においては、清掃奉仕活動実施団体数が平成26年度と比較すると減少していることから、9月に行われる市内一斉清掃の際に周知をするなど、積極的に活動促進を図りたい。</p>																		
予算の執行状況	(単位：円)																		
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	12,140,000	9,681,538			7,000,000	2,681,538													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第6章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第3節	快適な生活環境を実現できる地域にする		()	
	3 目	環境衛生費		(2)	生活を支える基盤をつくる		()	
実施計画掲載ページ		P113		中 事 業	斎場費			
事業コード		006-003-002-01091		事 業 名	石巻斎場外壁等改修事業			
目的及び事業内容		石巻斎場は平成2年に建設竣工し、老朽化による外壁の亀裂や屋上防水機能の低下により雨漏り等不具合が生じていることから、外壁改修工事、屋上防水改修工事及び内装部分工事を実施し、施設の長寿命化を図る。 平成28年度に調査及び設計業務を、平成29年度に改修工事を実施する。						
取組実績		1 石巻斎場外壁等改修事業 (1) 石巻斎場建物調査業務 ア 委託期間 平成28年4月27日から平成28年7月29日まで イ 調査内容 外観劣化調査 建物傾斜測定 床レベル測定 コンクリート圧縮・中性化試験 (2) 石巻斎場外壁等改修工事設計業務 ア 委託期間 平成28年8月31日から平成29年2月28日まで イ 業務内容 改修工事設計業務 <ul style="list-style-type: none"> ・外壁改修 ・屋上防水改修 ・内装部分改修 ・上記に伴う電気、機械設備撤去・復旧 						
成 果		石巻斎場建物調査業務により石巻斎場建物の老朽化及び劣化状況等を調査し、構造躯体に問題がないことを確認した上で、石巻斎場外壁等改修工事設計業務により改修工事の設計業務を完了した。						
成果に係る評価		石巻斎場建物調査業務及び石巻斎場外壁等改修工事設計業務が完了し、平成29年度内の工事完了に向け事業の進捗が図られた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	7,893,739		6,480,000					6,480,000

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第6章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第3節	快適な生活環境を実現できる地域にする		()	
	3 目	環境衛生費		(2)	生活を支える基盤をつくる		()	
実施計画掲載ページ		P113		中 事 業	墓地関係費			
事業コード		006-003-002-01060		事 業 名	土和田山墓地法面防壁整備事業			
目的及び事業内容		法面崩壊の危険がある土和田山墓地において、法面保護対策工事を実施し、付近住民の安全を確保する。 平成28年度に法面の測量調査及び工事の設計を、平成29年度に工事を実施する。						
取組実績		1 土和田山墓地法面防壁整備事業 (1)土和田山法面測量調査設計業務 ア 委託期間 平成28年7月11日から平成29年3月22日まで イ 業務概要 一般測量業務 L=0.15km 設計業務委託 法面工詳細設計 一式 重力式擁壁詳細設計 一式 排水工詳細設計 一式 地質調査業務委託 一式 解析等調査業務 一式						
成 果		測量及び地質調査等の結果から有効な法面保護対策工事について検討し、平成29年度実施予定の工事の設計業務を完了した。						
成果に係る評価		土和田山法面測量調査設計業務が完了し、平成29年度内の工事完了に向け事業の進捗が図られた。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	9,000,000		8,568,720					8,568,720

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()
	1 項	保健衛生費		第 節		()
	4 目	環境政策費		()		()
実施計画掲載ページ			中 事 業		環境政策推進費	
事業コード			事 業 名		酸化チタンを光触媒として用いた環境浄化実験事業（光触媒プロジェクト事業）	
目的及び事業内容			光触媒の技術は、現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術であり、この技術を通じて、①市内の環境浄化に関する研究の推進 ②環境意識の高い人材の育成 ③環境問題に対する市民の啓発を図る。			
取 組 実 績			石巻工業高等学校で行う実験費用を本市が負担することにより、酸化チタンを使用した光触媒の持つ有機質分解による水質及び臭気への浄化について、研究が進められた。 H28年度は、平成26年度に製作に成功した「ガラス固化酸化チタン」を中心テーマに、さらなる性能の向上と浄化装置の製作に取り組んだ。 実験・研究内容は、H29年3月30日に報告会が開催され、次の実験に係る発表があった。 報告内容 ① ガラス固化酸化チタンの高機能化に関する研究 ② ガラス固化酸化チタンの評価に関する研究 ③ ガラス固化酸化チタンを用いた浄化装置に関する研究			
成 果			1 市内の環境浄化に関する研究の推進 光触媒機能を有する酸化チタンを固定化し利用するガラス固化酸化チタンについて、様々な手法で制作を行い、性能・使いやすさの改善を図った。 また、改良したガラス固化酸化チタンを用いて、水質浄化実験を行い、浄化力が向上したことを検証した。 2 環境意識の高い人材の育成 材料実習の一環として生徒に対して環境浄化作用を持つ光触媒の実習を実施し、環境意識を高めるきっかけを見出すことができた。 また、天文物理部での活動においては、光触媒に関する研究を通して環境浄化についての知識も深めることができた。 3 環境問題に対する市民の啓発 「サイエンスデイ」、「産業教育フェア」、「石工祭」、「さんフェア宮城」等において、光触媒の研究の展示発表のほか、「人エイクラをつくろう」及び「鏡作り」の実験も実施することができた。生徒にとって、一般の方々に科学のおもしろさを伝える良い経験になった。 また、生徒活動成果発表会等では、研究活動の取り組みや成果をまとめ、ステージ発表の部で昨年度に引き続き優秀賞を受賞することができた。			
成果に係る評価			平成26年度に洗浄力と取扱い易さを両立した「ガラス固化酸化チタン」の制作に成功したことを受け、H27年度に引き続きH28年度は生産方法の簡素化、形状の改善、浄化能力の向上を目指して研究を実施し、一定の改善効果を得ることができた。 また、ガラス固化酸化チタンを用いた新たな浄化装置の研究では、水質の浄化及び悪臭の浄化を検証し、浄化能力を確認することができた。			
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	500,000	499,708				499,708

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()
	1 項	保健衛生費		第 節		()
	7 目	診療所費		()		()
実施計画掲載ページ			中 事 業		田代診療所費	
事業コード			事 業 名		田代診療所運営事業	
目的及び事業内容			離島である田代地区住民の医療を確保し、住民の健康維持・疾病治療等、一次医療を提供する。			
取 組 実 績			1 診療時間 火曜日 午後1時30分から午後5時まで 水曜日 午前8時30分から正午まで 午後1時から午後2時まで 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人 年間を通し継続的かつ安定的な医療を確保することができた。 4 その他 (1) 予防接種等の実施 インフルエンザ等の各種予防接種を実施した。 (2) 検診の実施 結核・肺がん検診等の各種検診を実施した。 (3) その他 介護保険主治意見書を作成した。			
成 果			医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、診療日が悪天候や医師の都合により、医師の田代島への渡航が困難な場合は、診療日を変更するなどの調整を行い、田代地区住民の医療に対する不安を解消し地域医療の充実を図ることができた。			
成果に係る評価			田代地区の人口は年々減少しているが、地区唯一の医療機関として、住民等の医療不安の解消及び健康増進のため、今後も、安定的な医療の提供を継続していく。			
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	13,593,376	12,396,237	4,356,000		8,040,237	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	雄勝診療所費																													
事業コード				事 業 名	雄勝診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院が困難な患者への往診と計画的在宅医療の実施 ・慢性疾患患者の療養指導及び施設入所者への訪問診療を実施 ・予防接種、健康診断など疾病予防等及び保健衛生との連携 																																
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで</p> <p>2 診療科目 内科・外科・整形外科</p> <p>3 診療体制 医師 1人、看護師 3人、事務職 2人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種等の実施 定期接種、任意接種等の各種予防接種を実施した。</p> <p>(2) 医療機関等との連携 病院及び地域包括支援センターなど関係機関との連携を図った。</p> <p>(3) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。</p> <p>(4) 健康診断の実施 学校健診及び事業所健診を実施した。</p> <p>(5) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。</p>																																
成 果		<p>平成23年10月に診療を開始し、これまで雄勝地区外で受診せざるを得なかった患者の利便性が向上した。特に高齢者の慢性疾患の患者が多い地区の医療ニーズに応える診療を行い医療サービスの向上が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>244日</td> <td>242日</td> <td>237日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>5,017人</td> <td>4,615人</td> <td>3,354人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>20.6人</td> <td>19.1人</td> <td>14.2人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>32,131,565円</td> <td>33,476,204円</td> <td>22,286,157円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,405円</td> <td>7,254円</td> <td>6,645円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>2,631,169円</td> <td>2,419,617円</td> <td>2,469,550円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H26	H27	H28	診療日数	244日	242日	237日	延診療者数	5,017人	4,615人	3,354人	1日当たりの診療者数	20.6人	19.1人	14.2人	診療報酬収入	32,131,565円	33,476,204円	22,286,157円	診療単価	6,405円	7,254円	6,645円	各種検診等収入	2,631,169円	2,419,617円	2,469,550円
主な指標項目	H26	H27	H28																															
診療日数	244日	242日	237日																															
延診療者数	5,017人	4,615人	3,354人																															
1日当たりの診療者数	20.6人	19.1人	14.2人																															
診療報酬収入	32,131,565円	33,476,204円	22,286,157円																															
診療単価	6,405円	7,254円	6,645円																															
各種検診等収入	2,631,169円	2,419,617円	2,469,550円																															
成果に係る評価		<p>平成29年1月16日より新診療所で診察が開始され、地区唯一の医科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消している。</p> <p>在宅高齢者等の計画的な訪問診療や地区内の小中学校・事業所健診の実施等、今後も地区住民が安心して暮らし続けることができるよう安定した医療の提供を継続していく。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	40,115,000	32,327,512	4,470,000		26,328,512	1,529,000																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	橋浦診療所費																													
事業コード				事 業 名	橋浦診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>地域医療を支える施設として、「健康で安心した生活」を支える医療を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の各種疾病の治療、慢性疾患の指導等、治し支える医療の実施 ・予防接種及び健康診断等の予防医療の実施 ・高齢者、障害者に対応するため往診の実施 																																
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時30分から午後5時まで</p> <p>2 診療科目 内科・小児科</p> <p>3 診療体制 医師 1人、看護師 4人、事務職 1人(兼務)</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種の実施 麻しん・風しん混合予防接種、BCG接種、インフルエンザ、肺炎球菌等各種予防接種を実施した。</p> <p>(2) 健康診断の実施 保育所健診、就学時健診、学校健診、雇入時健診の各種健康診断を行った。</p> <p>(3) 関係機関との連携 病院への患者紹介、病院からの紹介患者の受入れ、訪問看護ステーションへの訪問看護指示書の提供、地域包括支援センター等の関連機関と連携により診療にあたった。</p> <p>(4) 往診等の実施 患者の求めに応じて、患者宅への往診や通院バス運行を実施した。</p>																																
成 果		<p>人口の減少や高齢化が進む地域にあって、患者数も年々減少しているが、地区内唯一の医療機関として住民の健康を支え、幼児から高齢者まで幅広い患者に対応した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>238日</td> <td>239日</td> <td>238日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>7,183人</td> <td>7,684人</td> <td>7,654人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>30.2人</td> <td>32.2人</td> <td>32.2人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>31,802,118円</td> <td>32,083,253円</td> <td>30,509,395円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>4,427円</td> <td>4,175円</td> <td>3,986円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>3,377,799円</td> <td>3,955,511円</td> <td>4,728,656円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H26	H27	H28	診療日数	238日	239日	238日	延診療者数	7,183人	7,684人	7,654人	1日当たりの診療者数	30.2人	32.2人	32.2人	診療報酬収入	31,802,118円	32,083,253円	30,509,395円	診療単価	4,427円	4,175円	3,986円	各種検診等収入	3,377,799円	3,955,511円	4,728,656円
主な指標項目	H26	H27	H28																															
診療日数	238日	239日	238日																															
延診療者数	7,183人	7,684人	7,654人																															
1日当たりの診療者数	30.2人	32.2人	32.2人																															
診療報酬収入	31,802,118円	32,083,253円	30,509,395円																															
診療単価	4,427円	4,175円	3,986円																															
各種検診等収入	3,377,799円	3,955,511円	4,728,656円																															
成果に係る評価		<p>地域で唯一の医療機関として河北地区の一部や南三陸町との市境までの広範囲にわたり地域住民の医療不安解消に寄与している。</p> <p>北上地区の小中学校、保育所での健診実施や在宅の寝たきり等で通院できない患者宅への往診等、地域の実情を考えた診療を行い、住民の健康を支えてきた。今後も地域に根ざした施設として、疾病の治療や慢性疾患の指導等住民の健康不安軽減と健康を支える医療施設を目指す。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	14,647,000	12,517,054			12,517,054																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	寄磯診療所費																													
事業コード				事 業 名	寄磯診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>高血圧症等の慢性疾患に対する一次医療や健康管理に係る生活指導及び前網・寄磯地区における医療の確保を図る。</p>																																
取組実績		<p>1 診療時間 火・木曜日 午前10時から正午まで 午後1時から午後3時まで</p> <p>2 診療科目 内科・外科</p> <p>3 診療体制 医師 2人（市立病院医師による交代勤務）、看護師 1人、労務職 1人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 予防接種等の実施 インフルエンザ、高齢者肺炎球菌の予防接種を実施した。</p> <p>(2) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。</p> <p>(3) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。</p>																																
成 果		<p>医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安を解消し、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、在宅訪問による診療を定期的に行うなど地域における医療の充実を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>99日</td> <td>100日</td> <td>94日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>795人</td> <td>867人</td> <td>800人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>8.0人</td> <td>8.7人</td> <td>8.5人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>7,041,929円</td> <td>7,709,059円</td> <td>7,671,987円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>8,858円</td> <td>8,892円</td> <td>9,590円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>249,268円</td> <td>454,300円</td> <td>286,940円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H26	H27	H28	診療日数	99日	100日	94日	延診療者数	795人	867人	800人	1日当たりの診療者数	8.0人	8.7人	8.5人	診療報酬収入	7,041,929円	7,709,059円	7,671,987円	診療単価	8,858円	8,892円	9,590円	各種検診等収入	249,268円	454,300円	286,940円
主な指標項目	H26	H27	H28																															
診療日数	99日	100日	94日																															
延診療者数	795人	867人	800人																															
1日当たりの診療者数	8.0人	8.7人	8.5人																															
診療報酬収入	7,041,929円	7,709,059円	7,671,987円																															
診療単価	8,858円	8,892円	9,590円																															
各種検診等収入	249,268円	454,300円	286,940円																															
成果に係る評価		<p>寄磯・前網浜地区においては、少子高齢化や東日本大震災による転居等により、患者数の増加は見込めないものの、地区唯一の医療機関として、今後も、市立病院や関係医療機関と連携し、安定的な医療の提供を継続していく必要がある。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	16,104,624	16,104,624	4,505,000		6,741,624	4,858,000																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節		()																												
	7 目	診療所費		()		()																												
実施計画掲載ページ				中 事 業	雄勝歯科診療所費																													
事業コード				事 業 名	雄勝歯科診療所運営事業																													
目的及び事業内容		<p>地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。 ・診療所との医療連携を図ることにより、住民一人一人を地域で支える質の高い地域医療を目指す。 ・通常診療に加え在宅患者訪問診療等を実施</p>																																
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで</p> <p>2 診療科目 歯科</p> <p>3 診療体制 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 医療機関等との連携 歯科医師会事業への協力等関係機関との連携を図った。 地区内の高齢者施設への訪問診療とスタッフへの口腔ケア指導、摂食嚥下指導を実施した。</p> <p>(2) 在宅患者への訪問診療の実施等 在宅高齢者への訪問診療を実施した。 他の医療機関と連携し、摂食嚥下指導等にも積極的に取り組んだ。</p> <p>(3) 障がい児（者）への歯科診療 障がい児（者）への治療にも積極的に取り組んだ。</p> <p>(4) 障がい児（者）歯科健康診査事業への協力 歯科医師会と連携して、障害者施設での歯科検診及び歯科相談を実施した。</p>																																
成 果		<p>平成24年6月から診療を開始し、これまで雄勝地区外で診療を受けざるを得なかった患者の利便性が向上した。 訪問診療を実施することにより、これまで歯科治療がなかなか受けられずにいた寝たきり等の高齢者の口腔環境が向上した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>200日</td> <td>214日</td> <td>204日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>1,543人</td> <td>1,602人</td> <td>2,047人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>7.7人</td> <td>7.5人</td> <td>10.0人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>11,074,295円</td> <td>10,838,341円</td> <td>12,398,004円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,177円</td> <td>6,766円</td> <td>6,057円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>132,000円</td> <td>104,000円</td> <td>17,200円</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	H26	H27	H28	診療日数	200日	214日	204日	延診療者数	1,543人	1,602人	2,047人	1日当たりの診療者数	7.7人	7.5人	10.0人	診療報酬収入	11,074,295円	10,838,341円	12,398,004円	診療単価	7,177円	6,766円	6,057円	各種検診等収入	132,000円	104,000円	17,200円
主な指標項目	H26	H27	H28																															
診療日数	200日	214日	204日																															
延診療者数	1,543人	1,602人	2,047人																															
1日当たりの診療者数	7.7人	7.5人	10.0人																															
診療報酬収入	11,074,295円	10,838,341円	12,398,004円																															
診療単価	7,177円	6,766円	6,057円																															
各種検診等収入	132,000円	104,000円	17,200円																															
成果に係る評価		<p>平成29年1月16日より新診療所で診察が開始され、雄勝地区唯一の歯科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与している。 障がい児・者歯科治療や地区内の高齢者施設との連携等、口腔環境向上に積極的に取り組んでおり、また、高齢化率の上昇により、訪問診療の必要性が高まっていることから、今後も、通常診療に加え、在宅訪問診療等も実施しながら、地域住民の疾病予防と健康保持に努めていく。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	19,056,000	17,053,637	7,068,000		9,985,637																													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																																																											
	1 項	保健衛生費		第 節			()																																																																																											
	7 目	診療所費		()			()																																																																																											
実施計画掲載ページ			中 事 業		夜間急患センター費																																																																																													
事業コード			事 業 名		夜間急患センター運営事業																																																																																													
目的及び事業内容			<p>夜間及び休日における一次救急医療を実施し、地域住民が安心して生活できる環境を整え、健康の増進を図る。</p> <p>1 11月までは仮設センター、12月以降は新センターにおいて診療を実施。石巻赤十字病院と救急医療の機能分担を図り地域医療に貢献する。</p> <p>2 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等の協力により年間を通して内科、外科、小児科の診療を行う。また、月に数回、小児科の休日当番医（昼間）の診療も実施。</p>																																																																																															
取組実績			<p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>月～金曜日</th> <th>土曜日</th> <th>日曜日・祝日</th> <th>年末年始 (12/29～1/3)</th> </tr> <tr> <td>診療科目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内科・外科</td> <td colspan="2">午後6時から翌朝7時まで</td> <td rowspan="2">午後6時から翌朝6時まで</td> <td rowspan="2">午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>午後7時から午後10時まで</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>休日当番</td> <td colspan="4">午前9時から午後5時まで</td> </tr> </table> <p>2 診療体制 常勤 医師2人(所長1人・副所長1人)、看護師 22人、診療放射線技師 3人 事務4人(事務長1人・事務職 3人) ※平成29年3月末現在 非常勤 医師 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等からの派遣 東日本大震災小児医療復興新生事務局からの派遣(小児科) 薬剤師 石巻市薬剤師会からの派遣</p>						種別	月～金曜日	土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)	診療科目					内科・外科	午後6時から翌朝7時まで		午後6時から翌朝6時まで	午後6時から翌朝7時まで	小児科	午後7時から午後10時まで	午後6時から翌朝7時まで	休日当番	午前9時から午後5時まで																																																																						
種別	月～金曜日	土曜日	日曜日・祝日	年末年始 (12/29～1/3)																																																																																														
診療科目																																																																																																		
内科・外科	午後6時から翌朝7時まで		午後6時から翌朝6時まで	午後6時から翌朝7時まで																																																																																														
小児科	午後7時から午後10時まで	午後6時から翌朝7時まで																																																																																																
休日当番	午前9時から午後5時まで																																																																																																	
成果			<p>仮設センターから新センターへ診療場所のスムーズな移行により、夜間診療を継続実施することができたため、安心して生活できる環境の整備が進み、地域住民の不安解消、健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">H28</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>仮設センター</th> <th>仮設センター</th> <th>新センター</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>366日</td> <td>244日</td> <td>121日</td> <td></td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">夜間診療</td> <td rowspan="4">延患者数</td> <td>内 科</td> <td>3,664人</td> <td>2,307人</td> <td>2,619人</td> <td>4,926人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>1,642人</td> <td>1,123人</td> <td>795人</td> <td>1,918人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>4,022人</td> <td>2,784人</td> <td>2,420人</td> <td>5,204人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,328人</td> <td>6,214人</td> <td>5,834人</td> <td>12,048人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">患者数/日</td> <td rowspan="4">患者数/日</td> <td>内 科</td> <td>10.0人</td> <td>9.5人</td> <td>21.6人</td> <td>13.5人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>4.5人</td> <td>4.6人</td> <td>6.6人</td> <td>5.3人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>11.0人</td> <td>11.4人</td> <td>20.0人</td> <td>14.3人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25.5人</td> <td>25.5人</td> <td>48.2人</td> <td>33.0人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">休日当番</td> <td rowspan="3">患者数/日</td> <td>診療日数</td> <td>35日</td> <td>25日</td> <td>19日</td> <td>44日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小 児 科</td> <td>延患者数</td> <td>1,819人</td> <td>1,324人</td> <td>1,304人</td> <td>2,628人</td> </tr> <tr> <td>患者数/日</td> <td>52.0人</td> <td>53.0人</td> <td>68.6人</td> <td>59.7人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療報酬収入</td> <td>86,921,578円</td> <td>87,522,109円</td> <td>63,146,427円</td> <td>150,668,536円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">診療単価</td> <td>7,798円</td> <td>11,611円</td> <td>8,847円</td> <td>10,266円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28の仮設センター分の診療報酬には、遡及請求分(社保子ども医療費の未請求分)を含む。</p>						主な指標項目	H27		H28		計	仮設センター	仮設センター	新センター		診療日数	366日	244日	121日		365日	夜間診療	延患者数	内 科	3,664人	2,307人	2,619人	4,926人	外 科	1,642人	1,123人	795人	1,918人	小 児 科	4,022人	2,784人	2,420人	5,204人	計	9,328人	6,214人	5,834人	12,048人	患者数/日	患者数/日	内 科	10.0人	9.5人	21.6人	13.5人	外 科	4.5人	4.6人	6.6人	5.3人	小 児 科	11.0人	11.4人	20.0人	14.3人	計	25.5人	25.5人	48.2人	33.0人	休日当番	患者数/日	診療日数	35日	25日	19日	44日	小 児 科	延患者数	1,819人	1,324人	1,304人	2,628人	患者数/日	52.0人	53.0人	68.6人	59.7人	診療報酬収入		86,921,578円	87,522,109円	63,146,427円	150,668,536円	診療単価		7,798円	11,611円	8,847円	10,266円
主な指標項目	H27		H28		計																																																																																													
	仮設センター	仮設センター	新センター																																																																																															
診療日数	366日	244日	121日		365日																																																																																													
夜間診療	延患者数	内 科	3,664人	2,307人	2,619人	4,926人																																																																																												
		外 科	1,642人	1,123人	795人	1,918人																																																																																												
		小 児 科	4,022人	2,784人	2,420人	5,204人																																																																																												
		計	9,328人	6,214人	5,834人	12,048人																																																																																												
患者数/日	患者数/日	内 科	10.0人	9.5人	21.6人	13.5人																																																																																												
		外 科	4.5人	4.6人	6.6人	5.3人																																																																																												
		小 児 科	11.0人	11.4人	20.0人	14.3人																																																																																												
		計	25.5人	25.5人	48.2人	33.0人																																																																																												
休日当番	患者数/日	診療日数	35日	25日	19日	44日																																																																																												
		小 児 科	延患者数	1,819人	1,324人	1,304人	2,628人																																																																																											
			患者数/日	52.0人	53.0人	68.6人	59.7人																																																																																											
診療報酬収入		86,921,578円	87,522,109円	63,146,427円	150,668,536円																																																																																													
診療単価		7,798円	11,611円	8,847円	10,266円																																																																																													
成果に係る評価			<p>12月から石巻赤十字病院敷地内で新センターの診療を開始し、三陸自動車道に隣接という利便性の高さにより広域的な利用が進み患者数が増加している。</p> <p>石巻赤十字病院と定期的な協議を実施し、円滑な連携体制を継続している。</p> <p>医師の確保については、今後も東北大学病院、医師会等、関係機関との協力体制を維持するとともに、二次・三次病院との連携については、石巻赤十字病院との病診連携、機能分担を進め、地域医療の充実を図っていく必要がある。</p> <p>また、関係機関との情報共有・連携強化を図りながら、適正かつ確実な事務処理に努める。</p>																																																																																															
(単位:円)																																																																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
	216,932,000	187,028,184	4,245,000		154,196,325	28,586,859																																																																																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																																																																																												
	1 項	保健衛生費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進																																																																																																																												
	8 目	東日本大震災関係費		()			(3)	新エネルギー等の活用																																																																																																																												
実施計画掲載ページ		P160	中 事 業		環境政策震災関係費																																																																																																																															
事業コード		001-303-001-00349	事 業 名		太陽光発電等普及促進事業〔復興基金〕																																																																																																																															
目的及び事業内容		<p>自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図るため、太陽光発電システム、設置用蓄電池、エネルギー管理システム(HEMS)を設置した者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p>																																																																																																																																		
取組実績		<p>事業開始年度 H21年度 各年度の取組実績 ・H26年度 H26年5月20日から受付を開始し、平成27年3月31日で受付を終了した。</p> <p>・H27年度 H27年5月1日から受付を開始し、H28年3月11日で予算額に達したため、受付を終了した。</p> <p>・H28年度 H28年5月2日から受付を開始し、H29年3月28日で予算額に達したため、受付を終了した。</p>																																																																																																																																		
成果		<p>H28年度の補助金の交付額は、個人住宅を対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額(上限8万円)とし、事業所を対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額(上限20万円)とした。</p> <p>交付実績は下表のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">H26年度</th> <th colspan="4">H27年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td colspan="4">49,000千円</td> <td colspan="4">25,000千円</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> <td>蓄電池</td> <td>HEMS</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> <td>蓄電池</td> <td>HEMS</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>535件</td> <td>2件</td> <td>39件</td> <td>61件</td> <td>284件</td> <td>2件</td> <td>34件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>39,953千円</td> <td>156千円</td> <td>3,248千円</td> <td>1,220千円</td> <td>21,208千円</td> <td>303千円</td> <td>2,720千円</td> <td>740千円</td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>40,109千円</td> <td>3,248千円</td> <td>1,220千円</td> <td></td> <td>21,511千円</td> <td>2,720千円</td> <td>740千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td colspan="4">2,453.61kW</td> <td colspan="4">1,432.06kW</td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="4">1,472.79t-co2/年</td> <td colspan="4">871.62t-co2/年</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">H28年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td colspan="4">35,000千円</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> <td>蓄電池</td> <td>HEMS</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>350件</td> <td>3件</td> <td>68件</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>26,276千円</td> <td>414千円</td> <td>6,680千円</td> <td>1,630千円</td> </tr> <tr> <td>交付合計</td> <td>26,690千円</td> <td>6,680千円</td> <td>1,630千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高出力</td> <td colspan="4">1,738.15kW</td> </tr> <tr> <td>削減効果</td> <td colspan="4">1,072.53t-co2/年</td> </tr> </tbody> </table>								H26年度				H27年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS	予算額	49,000千円				25,000千円				交付対象	個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS	交付件数	535件	2件	39件	61件	284件	2件	34件	37件	交付金額	39,953千円	156千円	3,248千円	1,220千円	21,208千円	303千円	2,720千円	740千円	交付合計	40,109千円	3,248千円	1,220千円		21,511千円	2,720千円	740千円		最高出力	2,453.61kW				1,432.06kW				削減効果	1,472.79t-co2/年				871.62t-co2/年					H28年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	予算額	35,000千円				交付対象	個人	事業所	蓄電池	HEMS	交付件数	350件	3件	68件	58件	交付金額	26,276千円	414千円	6,680千円	1,630千円	交付合計	26,690千円	6,680千円	1,630千円		最高出力	1,738.15kW				削減効果	1,072.53t-co2/年			
	H26年度				H27年度																																																																																																																															
	個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																												
予算額	49,000千円				25,000千円																																																																																																																															
交付対象	個人	事業所	蓄電池	HEMS	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																												
交付件数	535件	2件	39件	61件	284件	2件	34件	37件																																																																																																																												
交付金額	39,953千円	156千円	3,248千円	1,220千円	21,208千円	303千円	2,720千円	740千円																																																																																																																												
交付合計	40,109千円	3,248千円	1,220千円		21,511千円	2,720千円	740千円																																																																																																																													
最高出力	2,453.61kW				1,432.06kW																																																																																																																															
削減効果	1,472.79t-co2/年				871.62t-co2/年																																																																																																																															
	H28年度																																																																																																																																			
	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																																
予算額	35,000千円																																																																																																																																			
交付対象	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																																																
交付件数	350件	3件	68件	58件																																																																																																																																
交付金額	26,276千円	414千円	6,680千円	1,630千円																																																																																																																																
交付合計	26,690千円	6,680千円	1,630千円																																																																																																																																	
最高出力	1,738.15kW																																																																																																																																			
削減効果	1,072.53t-co2/年																																																																																																																																			
成果に係る評価		<p>平成28年度は、昨年度と比較して申請件数は増加し、太陽光、蓄電池、HEMSの申請を合わせ479件の申請があり、震災後の再生可能エネルギーへの関心が引き続き高いことが確認できた。</p> <p>また、低炭素社会の実現に向けて年間1,072.53tの二酸化炭素排出削減が図られた。</p>																																																																																																																																		
(単位:円)																																																																																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																														
	35,000,000	35,000,000				35,000,000																																																																																																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	新たな防災体制の構築
	8 目	東日本大震災関係費		()		(3)	防災対策の見直し
実施計画掲載ページ	P134		小 事業	環境放射線対策費			
事業コード	001-103-005-00300		事業名	放射線情報公開事業			
目的及び事業内容	市ホームページに市内の小・中学校、幼稚園、保育所等の放射線量率の測定結果を掲載し、市民の不安解消に努める。						
取組実績	<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線量に対する市民の関心・不安に対応するため、市内62か所の測定地点の放射線量率の測定結果を公表した。 なお、測定地点については、測定値が低レベルで安定して推移していることから幼児・児童が集まる施設付近は測定するよう配慮しつつ、隣接する測定地点は統合するなどして、平成27年度の135か所から62か所に縮小した。</p> <p>1 市ホームページ掲載実績・・・62か所の測定結果を定期的に更新し掲載した。</p>						
成 果	東京電力福島第一原子力発電所事故に対応するため空間放射線量の定期的な測定を行った結果、測定値は基準値を下回り安定していることを確認できた。加えて、測定結果を定期的に市ホームページで公表することで、市民の不安を払拭できた。						
成果に係る評価	放射線測定業務により、測定値を公表することで、市民の放射線に対する不安の解消が図られている。今後の対応については、福島第一原子力発電所の廃炉等作業を注視しながら慎重に判断する必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,563,352	1,517,638				1,517,638	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																		
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																		
	8 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																																		
実施計画掲載ページ	P168		中 事業	各種検診等震災関係費																																					
事業コード	002-102-002-00364		事業名	2次避難者健診・予防接種費用助成事業〔復興基金〕																																					
目的及び事業内容	被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進を図ることを目的に、本市が実施している各種健(検)診及び予防接種を東日本大震災により被災した方が、避難先の市町村の医療機関等で自己負担により受診・接種した場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。																																								
取組実績	<p>1 助成対象：東日本大震災により住家が全半壊又はこれに準ずる世帯 他の市町村へ一時的に避難した方が自己負担により検診又は予防接種を受けた場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。</p> <p>2 対象となる予防接種等 (1) 子どもの予防接種 BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくかぜ、子宮頸がん、B型肝炎 (2) 65歳以上の方の予防接種 高齢者インフルエンザ、肺炎球菌(助成1回のみ) (3) 結核検診、各種がん検診等</p>																																								
成 果	<p>被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>項 目</th> <th>助成件数</th> <th>実申請件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H26</td> <td>予防接種</td> <td>65件</td> <td rowspan="4">64件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>77件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H27</td> <td>予防接種</td> <td>44件</td> <td rowspan="4">46件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H28</td> <td>予防接種</td> <td>27件</td> <td rowspan="4">30件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	項 目	助成件数	実申請件数	H26	予防接種	65件	64件	がん検診等	9件	結核検診	3件	計	77件	H27	予防接種	44件	46件	がん検診等	8件	結核検診	4件	計	56件	H28	予防接種	27件	30件	がん検診等	6件	結核検診	3件	計	36件
区分	項 目	助成件数	実申請件数																																						
H26	予防接種	65件	64件																																						
	がん検診等	9件																																							
	結核検診	3件																																							
	計	77件																																							
H27	予防接種	44件	46件																																						
	がん検診等	8件																																							
	結核検診	4件																																							
	計	56件																																							
H28	予防接種	27件	30件																																						
	がん検診等	6件																																							
	結核検診	3件																																							
	計	36件																																							
成果に係る評価	生活再建が進展しており、助成件数は減少してきているが、避難先での健診及び予防接種を受けることは、健康保持や安心できる暮らしに繋がるため、事業を継続する必要がある。																																								
(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	1,000,000	115,191			115,191																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保	
	8 目	東日本大震災関係費		()		(4)	地域医療の復旧・復興	
実施計画掲載ページ		P169	中 事 業		雄勝診療所建設事業費			
事業コード		002-104-001-00379	事 業 名		雄勝診療所施設整備事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		東日本大震災により石巻市立雄勝病院や民間診療所が全壊した雄勝地区に雄勝診療所（医科、歯科）を建設することで無医地区を解消し、地域住民が安心して生活できるよう、地域の医療体制を確立する。						
取 組 実 績		1 雄勝診療所用地造成工事 工期（履行期間） 平成26年12月20日 ～ 平成28年 9月20日 2 雄勝診療所建設工事 工期（履行期間） 平成27年12月22日 ～ 平成28年11月30日 3 雄勝診療所建設機械設備工事 工期（履行期間） 平成27年12月 9日 ～ 平成28年11月30日 4 雄勝診療所建設電気設備工事 工期（履行期間） 平成27年12月10日 ～ 平成28年11月30日 5 開 所 日：平成29年1月16日 建物面積：493.93㎡ 診療時間：月～金曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで 診療科目：内科・外科・整形外科・歯科 診療体制：医科 医師 1人、看護師 3人、事務職 2人 歯科 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人						
成 果		雄勝診療所建設整備のための用地造成工事が平成28年9月、建設工事が平成28年11月に完了し、平成29年1月16日に開院した。						
成果に係る評価		診療所の移転新築により地域の医療体制が整備されたことから、今後も関係機関と連携し、安定的な医療の提供を継続する必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	192,096,226		132,984,889		126,119,820		5,155,000	1,710,069

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																									
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																									
	8 目	東日本大震災関係費		()		(4)	地域医療の復旧・復興																									
実施計画掲載ページ		P155	中 事 業		夜間急患センター建設事業費																											
事業コード		002-104-002-00380	事 業 名		夜間急患センター整備事業〔復興基金〕																											
目的及び事業内容		東日本大震災により診療機能を喪失した夜間急患センターを石巻赤十字病院敷地内に再建し、一次から三次医療までの施設を一カ所に集中させることにより、緊密な病診連携を図ることが可能となり、夜間の急病への不安を解消し、安心して生活できる医療体制を確立する。																														
取 組 実 績		平成27年9月より本体工事を開始し、平成28年9月末で完了した。 1 石巻市夜間急患センター建設工事委託 工期（履行期間） 平成27年9月26日 ～ 平成28年9月29日 2 石巻市夜間急患センター建設工事監理業務委託 工期（履行期間） 平成27年10月1日 ～ 平成28年10月14日																														
成 果		平成28年9月末に本体工事が完了し、必要な医療機器、備品類の購入・移設も済み、12月1日に診療を開始した。 雄勝市夜間急患センター建設事業費 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> <th>通次繰越額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>34,000,000円</td> <td>32,832,000円</td> <td>—</td> <td>設計業務委託料</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>404,097,000円</td> <td>220,664,217円</td> <td>157,607,000円</td> <td>内訳 建設工事一式 150,803,000円 工事管理業務委託料 6,804,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>現 208,405,480円 繰 157,607,000円</td> <td>331,747,323円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>646,502,480円</td> <td>585,243,540円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	予算額	決算額	通次繰越額	備考	H26	34,000,000円	32,832,000円	—	設計業務委託料	H27	404,097,000円	220,664,217円	157,607,000円	内訳 建設工事一式 150,803,000円 工事管理業務委託料 6,804,000円	H28	現 208,405,480円 繰 157,607,000円	331,747,323円	—		計	646,502,480円	585,243,540円	—	
区分	予算額	決算額	通次繰越額	備考																												
H26	34,000,000円	32,832,000円	—	設計業務委託料																												
H27	404,097,000円	220,664,217円	157,607,000円	内訳 建設工事一式 150,803,000円 工事管理業務委託料 6,804,000円																												
H28	現 208,405,480円 繰 157,607,000円	331,747,323円	—																													
計	646,502,480円	585,243,540円	—																													
成果に係る評価		新センター本体工事の完了後、仮設センターからの医療機器等の移行もスムーズに行われ、継続して12月1日に診療を開始することができた。 石巻赤十字病院との連携については、隣接したことにより緊密な協力関係が構築され、病診連携上の課題も迅速な協議が可能となり、救急医療の機能分担が進んだ。																														
（単位：円）																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																											
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																								
	366,012,480		331,747,323		315,739,726		13,989,169	2,018,428																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																						
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																						
	8 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																						
実施計画掲載ページ		P165	中 事 業	地域包括ケア推進事業費																																									
事業コード		002-101-004-00889	事 業 名	地域包括ケア推進事業																																									
目的及び事業内容		地域包括ケアシステムの構築を目指すため、開成・南境地区を中心とする仮設住宅等の高齢者の健康・福祉課題を総括する包括ケアセンターを設置し、保健・福祉・医療・介護等の多職種連携の実践及び地域包括ケアの普及啓発を図る。																																											
取 組 実 績		<p>1 ラジオ体操、健康づくり教室等の実施 開成・南境地区を中心とする住民の交流の場づくりとして、ラジオ体操を実施し、体操後には健康相談等を行った。また、閉じこもりや生活習慣病等を予防するため、保健師、理学療法士等による健康づくり教室を実施した。</p> <p>2 多職種連携会議、開成・南境地区のことを考える会議の開催 多職種の専門職が集まり、被災者の支援課題等を共有することにより、専門性を活かした対策を検討する場として、多職種連携会議を開催した。また、地域課題の検討や関係機関との情報共有を図る場として、開成・南境地区のことを考える会議を開催した。</p> <p>3 地域包括ケアシステムの普及啓発に係る住民への出前講座等の実施 住民の地域包括ケアシステムへの理解を深め、システムにおける自助・互助活動を自ら実施し、さらに発展できるよう、町内会や地域の集まりの場に職員が出向き、出前講座等を実施した。</p>																																											
成 果		<p>1 ラジオ体操への参加を通して、地域住民の新たな交流が生まれ、他の場面でも関わりが広がった。また、健康づくりの場として毎回軽運動を取り入れることで、日常生活での実践に繋がった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">ラジオ体操</th> <th colspan="2">健康づくり教室</th> </tr> <tr> <th>実施回数</th> <th>参加延人数</th> <th>実施回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>423回</td> <td>2,276人</td> <td>15回</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>231回</td> <td>2,176人</td> <td>21回</td> <td>203人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>214回</td> <td>1,452人</td> <td>20回</td> <td>118人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 多職種の専門職間での活動状況の理解を深められた。 また、支援者が把握した住民の状況から、必要な情報を提供したことにより、住民への支援場面に生かすことができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>多職種連携会議</th> <th>開成・南境地区のことを考える会議</th> </tr> <tr> <th>開催回数</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>—</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>12回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>7回</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 住民への出前講座等の実施により参加者の自助・互助活動に対する理解と意識の向上が図られた。 ・実施回数 17回 参加延人数 495人</p>						区分	ラジオ体操		健康づくり教室		実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	H26	423回	2,276人	15回	191人	H27	231回	2,176人	21回	203人	H28	214回	1,452人	20回	118人	区分	多職種連携会議	開成・南境地区のことを考える会議	開催回数	開催回数	H26	—	5回	H27	12回	12回	H28	7回	12回
区分	ラジオ体操		健康づくり教室																																										
	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数																																									
H26	423回	2,276人	15回	191人																																									
H27	231回	2,176人	21回	203人																																									
H28	214回	1,452人	20回	118人																																									
区分	多職種連携会議	開成・南境地区のことを考える会議																																											
	開催回数	開催回数																																											
H26	—	5回																																											
H27	12回	12回																																											
H28	7回	12回																																											
成果に係る評価		包括ケアセンターは、平成25年8月に保健、福祉、医療、介護、生活支援等を総括し、開成・南境地区を中心とする仮設住宅入居者等の健康や生活をサポートすることを目的に設置した。しかし、復興住宅等の整備により、仮設住宅の入居者が減少し、当センターでの各種事業への参加者も減少する一方、市内各地に移転された方々と住民等との支え合いの体制づくりの必要性が増してきたことから、市内全域の地域包括ケアシステムの構築推進にシフトする必要がある。 今後は、地域における生活支援体制の構築のため、医療・介護等の多職種の連携の推進や、住民の自助・互助活動の推進に向け、関係機関とも連携協働しながら取り組んでいく。																																											
(単位：円)																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																							
	17,161,000	16,334,382				16,334,382																																							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()																																																						
	1 項	保健衛生費		第 節		()																																																						
	8 目	東日本大震災関係費		()		()																																																						
実施計画掲載ページ			中 事 業	石巻市立病院開成仮診療所費																																																								
事業コード			事 業 名	石巻市立病院開成仮診療所運営事業																																																								
目的及び事業内容		東日本大震災により被災した石巻市立病院の仮診療所として、被災者が居住する市内最大の応急仮設住宅団地付近に石巻市立病院開成仮診療所を開設し、在宅医療などの地域住民に対する医療の提供を行う。																																																										
取 組 実 績		<p>1 開成仮診療所受付時間 (1) 平成28年4月1日から平成28年11月6日まで 月曜日から金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで。午後1時30分から午後4時30分まで。 (2) 平成28年11月7日から平成29年1月31日まで 火、金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで。午後1時30分から午後4時30分まで。 月、水、木曜日 午前8時30分から午前11時30分まで。 (3) 平成29年2月1日から平成29年3月31日まで 火、金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで。午後1時30分から午後4時30分まで。 月、木曜日 午前8時30分から午前11時30分まで。 水曜日 休診。</p> <p>2 診療科目 内科、外科 3 診療体制 医師8人、看護師7人、薬剤師2人、診療放射線技師1人、臨床検査技師2人、理学療法士1人、社会福祉士1人、事務職3人 ※平成28年9月1日から医師1人、看護師1人、事務職1人</p> <p>4 その他 (1) 在宅医療の実施 在宅患者への訪問診療、訪問リハビリテーション及び往診を実施した。 (2) 予防接種の実施 定期及び任意の予防接種を実施した。 (3) 健康診断の実施 各種の健康診断を実施した。 (4) その他 介護保険主治意見書、診断書の作成及び保健指導を実施した。</p>																																																										
成 果		<p>応急仮設住宅居住者を中心とした診療や予防接種・健康診断等の保健活動を実施し、疾病の予防や健康管理が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>205日</td> <td>244日</td> <td>245日</td> <td>241日</td> <td>234日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>3,305人</td> <td>6,030人</td> <td>8,059人</td> <td>8,992人</td> <td>4,693人</td> </tr> <tr> <td>1日当りの診療者数</td> <td>16.1人</td> <td>24.7人</td> <td>32.9人</td> <td>37.3人</td> <td>20.1人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>36,842,157円</td> <td>74,084,837円</td> <td>107,658,933円</td> <td>143,549,434円</td> <td>58,757,812円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>11,147円</td> <td>12,286円</td> <td>13,359円</td> <td>15,964円</td> <td>12,520円</td> </tr> <tr> <td>訪問診療件数</td> <td>110件</td> <td>587件</td> <td>1,239件</td> <td>1,840件</td> <td>779件</td> </tr> <tr> <td>往診件数</td> <td>17件</td> <td>100件</td> <td>167件</td> <td>207件</td> <td>52件</td> </tr> <tr> <td>訪問リハビリテーション件数</td> <td>66件</td> <td>125件</td> <td>128件</td> <td>115件</td> <td>21件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成28年9月1日より、在宅医療は市立病院に移行した。</p>					主な指標項目	H24	H25	H26	H27	H28	診療日数	205日	244日	245日	241日	234日	延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人	8,992人	4,693人	1日当りの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人	37.3人	20.1人	診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円	143,549,434円	58,757,812円	診療単価	11,147円	12,286円	13,359円	15,964円	12,520円	訪問診療件数	110件	587件	1,239件	1,840件	779件	往診件数	17件	100件	167件	207件	52件	訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件	115件	21件
主な指標項目	H24	H25	H26	H27	H28																																																							
診療日数	205日	244日	245日	241日	234日																																																							
延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人	8,992人	4,693人																																																							
1日当りの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人	37.3人	20.1人																																																							
診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円	143,549,434円	58,757,812円																																																							
診療単価	11,147円	12,286円	13,359円	15,964円	12,520円																																																							
訪問診療件数	110件	587件	1,239件	1,840件	779件																																																							
往診件数	17件	100件	167件	207件	52件																																																							
訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件	115件	21件																																																							
成果に係る評価		市立病院が平成28年9月に開院し、在宅医療は市立病院へ移行したため、周辺仮設住宅入居者の動向及び開成仮診療所の受診者数等を踏まえて、今後の運営方針を決定する必要がある。																																																										
(単位：円)																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
	70,459,000	61,037,118				61,037,118																																																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																			
	2 項	清掃費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																			
	1 目	清掃総務費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																			
実施計画掲載ページ		P 98・99		中 事 業	ごみ減量化対策費																																																					
事業コード	005-002-003-00031 005-002-003-00032		事業名	生ごみ減量容器購入費補助事業 再生資源集団回収報奨金交付事業																																																						
目的及び事業内容		<p>市民のごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。</p> <p>1 再生資源集団回収報奨金の交付 2 生ごみ減量容器（コンポスト・EM・電気式）購入に対する補助</p>																																																								
取組実績		<p>市報、ホームページ等を活用し、事業の周知徹底を図った。</p> <p>1 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 3,020,472円</p> <p>2 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 214,800円</p>																																																								
成果		<p>資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。</p> <p>1 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子供会育成会</td> <td>54団体</td> <td>164回</td> </tr> <tr> <td>老人クラブ</td> <td>12団体</td> <td>58回</td> </tr> <tr> <td>婦人会（部）</td> <td>3団体</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>町内会</td> <td>19団体</td> <td>95回</td> </tr> <tr> <td>P T A</td> <td>3団体</td> <td>20回</td> </tr> <tr> <td>保育所</td> <td>10団体</td> <td>66回</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2団体</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>103団体</td> <td>432回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>ビン類</th> <th>カン類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>708,519kg</td> <td>11,730kg</td> <td>34,869kg</td> <td>755,118kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト</td> <td>16基</td> <td>1,456kg</td> </tr> <tr> <td>EM発酵容器</td> <td>2基</td> <td>140kg</td> </tr> <tr> <td>電気式生ごみ処理機</td> <td>7基</td> <td>1,127kg</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25基</td> <td>2,723kg</td> </tr> </tbody> </table>							実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	54団体	164回	老人クラブ	12団体	58回	婦人会（部）	3団体	24回	町内会	19団体	95回	P T A	3団体	20回	保育所	10団体	66回	その他	2団体	5回	計	103団体	432回	紙類	ビン類	カン類	合計	708,519kg	11,730kg	34,869kg	755,118kg	区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	16基	1,456kg	EM発酵容器	2基	140kg	電気式生ごみ処理機	7基	1,127kg	計	25基	2,723kg
実施団体	団体数	実施回数																																																								
子供会育成会	54団体	164回																																																								
老人クラブ	12団体	58回																																																								
婦人会（部）	3団体	24回																																																								
町内会	19団体	95回																																																								
P T A	3団体	20回																																																								
保育所	10団体	66回																																																								
その他	2団体	5回																																																								
計	103団体	432回																																																								
紙類	ビン類	カン類	合計																																																							
708,519kg	11,730kg	34,869kg	755,118kg																																																							
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																																																								
コンポスト	16基	1,456kg																																																								
EM発酵容器	2基	140kg																																																								
電気式生ごみ処理機	7基	1,127kg																																																								
計	25基	2,723kg																																																								
成果に係る評価		<p>震災の影響により市民の生活環境が大きく変動し、再生資源集団回収の主な実施団体である子供会や老人クラブ等の活動が大きな影響を受け、再生資源集団回収の団体数及び実施回数が減少している状況であり、また、市内の大規模小売店舗等が行う資源回収も、再生資源集団回収の実績量減少の大きな要因になっている。しかし、市民が直接的にごみの資源化に努める再生資源集団回収は非常に意義あるものなので、今後も継続して支援を進める。</p> <p>家庭から出るごみの約1/5は生ごみ類であり、その減量化対策の一環として、生ごみ減量容器の購入費の一部助成により、生ごみの処理及び堆肥化を図ることはごみ減量化の有効な手段であるため、今後も事業の啓発を図りながら循環型社会形成を推進していく必要がある。また、ごみ減量の有効策として、生ごみを出す場合に、含水率を下げる方法や工夫を市民へ継続周知する。</p>																																																								
(単位：円)																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	4,643,240	3,810,058				3,810,058																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																
	2 項	清掃費		第1節	豊かな自然を次世代に継承する		()																
	1 目	清掃総務費		(1)	自然環境を保全する		()																
実施計画掲載ページ		P 94		中 事 業	合併処理浄化槽設置補助事業費																		
事業コード	005-001-001-00206		事業名	合併処理浄化槽設置補助事業																			
目的及び事業内容		<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。</p> <p>(補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)</p>																					
取組実績		<p>合併処理浄化槽設置補助の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>14基</td> <td>28基</td> <td>0基</td> <td>42基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>4,648,000円</td> <td>11,592,000円</td> <td>0円</td> <td>16,240,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>							区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	14基	28基	0基	42基	補助金額	4,648,000円	11,592,000円	0円	16,240,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																			
設置基数	14基	28基	0基	42基																			
補助金額	4,648,000円	11,592,000円	0円	16,240,000円																			
成果		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数</td> <td>113基</td> <td>83基</td> <td>42基</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H26	H27	H28	補助設置基数	113基	83基	42基							
主な指標項目	H26	H27	H28																				
補助設置基数	113基	83基	42基																				
成果に係る評価		<p>豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備と併せ、集合処理区域外の浄化槽整備も並行して推進する必要があり、引き続き継続して事業を実施していく。</p> <p>本事業は、需要状況で左右される面があり、平成28年度は前年及び前々年度と比較し減少したものの、依然高い需要がある。</p>																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	16,240,000	16,240,000	5,413,000			10,827,000																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	清掃費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	2 目	ごみ処理費		(3)	循環型社会を形成する		()	
実施計画掲載ページ		P 99	中 事 業	清掃業務関係費				
事業コード		005-002-003-00033	事 業 名	ごみ収集及び資源化事業				
目的及び事業内容		一般廃棄物については、市町村が処理することとされているため、家庭系一般廃棄物の収集運搬を行うものである。また、リサイクルの推進も必要であることから、収集運搬については分別収集とし、収集後の廃棄物については中間処理を施し、再生利用可能なものについて資源化を図るものである。						
取組実績	1 18分別収集の実施 家庭系のごみは、18分別により収集を行った。 収集対象及び収集回数							
	収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ		
	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月		
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集			
取組実績	2 中間処理の実施 リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。 中間処理施設及び処理対象							
	処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設			
	処理対象	びん類、その他	びん類、その他	びん類、その他	びん類、缶類、ペットボトル、その他			
成 果	一般家庭ごみとして出された全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。							
	1 収集実績		2 資源化実績 ※収集量には施設直接搬入分を含む。					
	区分	収集量	区分	収集量	区分	収集量		
燃やせるごみ	33,302t	新聞	1,314t	生びん	132t			
燃やせないごみ	1,070t	雑誌	598t	無色透明びん	419t			
資源物	6,172t	ダンボール	892t	茶色びん	543t			
粗大ごみ	169t	牛乳パック	4t	その他色びん	228t			
有害ごみ	24t	雑紙	238t	計	1,322t			
計	40,737t	計	3,046t	ペットボトル	427t			
		計	3,046t	布類(古着含)	373t			
		計	3,046t	その他	22t			
		計	3,046t	合計	5,840t			
成果に係る評価	市町村は一般廃棄物の処理責任があることから、現状のとおり市民生活から生じたごみの全量を収集し適正処理できる体制を維持する必要がある。また、震災復興に伴い、現在も多くの市民の生活区域の変動が続いているため、今後、復興の進展による市民の定住化に伴う居住地異動を把握、検討のうえ、効率的な収集ができるよう努める必要がある。 収集した資源物のうち、雑紙類及び布類の資源化の低迷が続いていることから、雑紙類は収集方法を緩和(紙袋や紙紐縛も可)し、布類は排出の際の裁断不要と対象品目を増やし(古着追加)、資源化量の拡大を図ったもので、今後も市民へ資源化協力を継続してアピールする。							
	(単位:円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	707,440,000	700,922,169	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
			1,810,000		36,730,144	662,382,025		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	2 項	清掃費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 157	中 事 業	合併処理浄化槽設置復興事業費				
事業コード		001-301-005-00343	事 業 名	浄化槽集中導入事業(個人設置型) [復興交付金]				
目的及び事業内容		生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、東日本大震災により被災し、防災集団移転促進事業造成団地や被災地域に浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を補助することにより、市民生活の復興を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。(北上地区を除く。) (補助対象となる浄化槽: 国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)						
取組実績	合併処理浄化槽設置補助の実施							
	区分	5人槽	7人槽	10人槽	計			
	設置基数	66基	55基	3基	124基			
補助金額	21,912,000円	22,770,000円	1,644,000円	46,326,000円				
※ 人槽別補助金額: 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円								
成 果	主な指標項目							
		H26	H27	H28				
補助設置基数	113基	106基	124基					
成果に係る評価	平成28年度は前年、前々年度と比較し、交付件数が増加し、100基以上の浄化槽整備を行った。防災集団移転促進事業や非集合処理区域における新築家屋に対応するために、事業が終了する平成30年度まで浄化槽整備の必要があることから事業を継続していく。							
	(単位:円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	46,326,000	46,326,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
					34,744,000	11,582,000		